

アメリカにおける外資系企業の滲透

奥村茂次

まえがき

1. 在米外資系企業の現状
2. 外資系企業のアメリカ経済への滲透度
3. 外資系企業とアメリカの貿易

要約

まえがき

周知のように、1960年代にはアメリカ大企業のヨーロッパへの企業進出が怒濤のような勢いで展開され、「アメリカの挑戦」(Défi américain)がヨーロッパの産業界を揺がしたが、70年代に入るとヨーロッパの側からの対米直接投資も増え、やや遅れて日本も「対外投資元年」を迎えて、先進諸国間における直接投資の「相互交流」の時代に入った。ところが、1981年以降、諸外国の対米直接投資がアメリカの対外直接投資を上まわるにいたり、アメリカは世界最大の資本輸入国となって、80年代中葉にはついにアメリカは70年ぶりに「債務国」化することとなった。

本稿は、このように80年代に入って急増しているアメリカへの外国直接投資と在米外資系企業の実態を、アメリカ商務省の統計資料に依拠しながらあきらかにしようとするものである。

1. 在米外資系企業の現状

——1987年センサスの分析——

はじめに、アメリカの対外直接投資(資本輸出額)と外国の対米直接投資(資本輸入額)とをフロー・ベースで比較してみると、図1のとおり、70年代には対米直接投資が拡がったとはいえ、なおアメリカからの対外直接投資の方がはるかに大きく、対米直接投資を上まわっていたが、81年以後両者の関係は逆転し、とくに80年代後半には対米直接投資が急増し、アメリカの対外投資額を圧倒している。その結果、ストック・ベース(年末残高)でも、表1のように、1973年当時にはアメリカの対外直接投資残高(債権)が外国の対米直接投資残高(債務)の5倍にもものぼっていたのが、1980年には2.6倍となり、90年末には両者はほぼ均衡するにいたった。発展途上諸国にたいしては、今日でもアメリカの対外債権が対外債務を大きく上まわ

表1 アメリカ対外・対内

	1973			1980	
	対外	対内	(倍)	対外	対内
〈地域別〉					
全世界(計)	101,313	20,556	4.93	215,375	83,046
先進国	72,214	18,300	3.95	158,214	72,001
カナダ	25,541	4,203	6.08	45,119	12,162
ヨーロッパ	38,225	13,937	2.74	96,287	54,688
EC(10)*	20,113	11,977	1.68	77,500	47,107
イギリス	11,040	5,403	2.04	28,460	14,105
西ドイツ	7,650	965	7.93	15,415	7,579
フランス	4,295	827	5.19	9,347	3,731
オランダ	2,352	4,017	0.59	8,039	19,140
イタリア	2,212	146	15.15	5,397	408
BELUX	2,512	543	4.63	6,911	1,815
その他欧州	7,336	1,960	3.74	18,787	7,582
スイス	3,814	1,420	2.69	11,280	5,070
日本	2,671	152	17.57	6,225	4,723
豪州ほか	5,746	8	718.25	10,583	428
発展途上国	22,904	2,257	10.15	53,206	11,044
中南米	13,527	424	31.90	26,535	1,260
その他西半球	2,957	1,637	1.81	12,226	8,418
中東	226	111	2.04	2,163	916
アジア・アフリカ	6,194	85	72.87	12,283	450
国際	6,196	—	—	3,955	—
〈産業別〉					
全産業(計)	101,313	20,556	4.93	215,375	83,046
鉱業	6,038	n. a.	n. a.	6,754	1,320
石油業	24,951	4,792	5.21	47,591	12,200
製造工業	44,370	8,231	5.39	89,290	33,011
食品	3,781	1,279	2.96	8,278	4,869
化学	8,415	2,892	2.91	18,877	10,439
冶金・金属製品	2,971	960	3.09	6,322	3,576
機械	11,811	1,366	10.67	16,095	2,896
電機	2,770			7,263	4,099
運輸機器	7,544	1,733	14.39	12,514	955
その他	17,392			19,943	6,178
商業	9,313	3,117	2.99	25,913	15,210
銀行業	2,226	909	2.45	7,264	4,617
金融保険業	9,726	2,505	3.88	27,506	13,530
その他産業	12,954	1,002	12.93	11,056	3,158

[注] ECの1990年の数値は、EC(12)のもの。

[資料] U. S. Dept. of Commerce, *Selected Data on U. S. Direct Investment Abroad, 1950-76, 1982; do., issues.*

アメリカにおける外資系企業の渗透

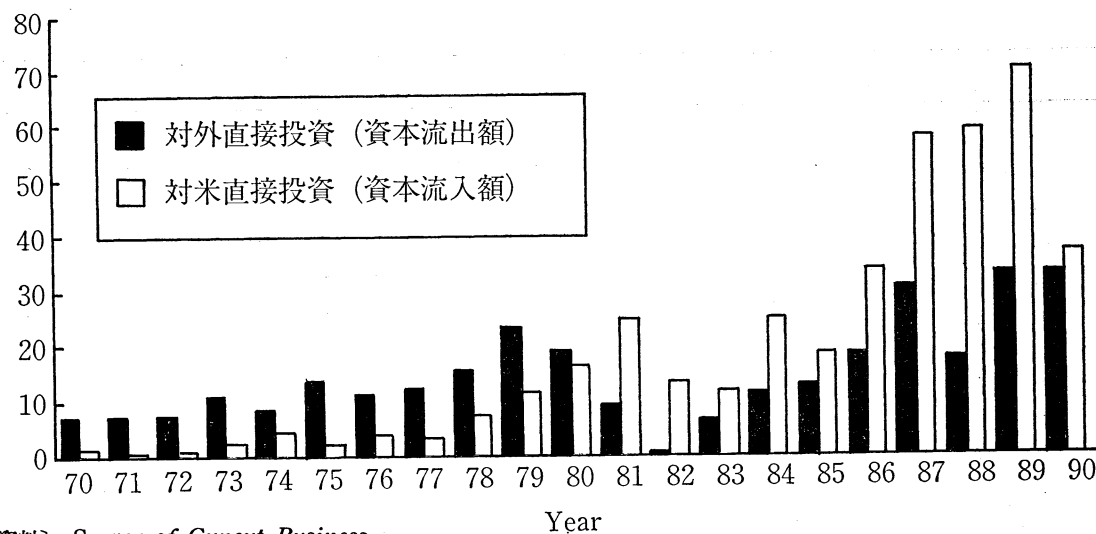
直接投資比較 (年末残高)

(単位：100万ドル)

(倍)	1985			1990		
	対 外	対 内	(倍)	対 外	対 内	(倍)
2.59	230,250	184,615	1.25	421,494	403,735	1.04
2.20	172,058	161,181	1.07	312,186	376,504	0.83
3.71	46,909	17,131	2.74	68,431	27,733	2.47
1.76	105,171	121,413	0.87	204,204	256,496	0.80
1.65	81,380	107,105	0.76	172,940	229,913	0.75
2.02	33,024	43,555	0.76	64,983	108,055	0.60
2.03	16,764	14,816	1.13	27,715	27,770	1.00
2.51	7,643	6,670	1.15	17,134	19,550	0.88
0.42	7,129	37,056	0.19	22,778	64,333	0.35
13.23	5,906	1,237	4.77	12,971	1,552	8.36
3.81	5,728	2,636	2.17	10,581	6,061	1.75
2.48	21,273	14,035	1.52	31,264	26,583	1.18
2.22	15,766	10,568	1.49	23,733	17,512	1.36
1.32	9,235	19,313	0.48	20,994	83,498	0.25
24.73	10,743	3,324	3.23	18,557	8,777	2.11
4.82	52,764	23,434	2.25	105,721	27,231	3.88
21.06	27,281	3,491	7.81	43,831	7,076	6.19
1.45	980	13,335	0.07	28,636	12,584	2.28
2.36	4,606	4,954	0.93	4,755	4,114	1.16
27.30	19,897	1,654	12.03	28,499	3,457	8.24
—	5,428	—	—	3,586	—	—
2.59	230,250	184,615	1.25	421,494	403,735	1.04
5.12	4,916	4,039	1.22	5,168	10,310	0.50
3.90	57,695	28,270	2.04	59,736	38,004	1.57
2.70	94,700	59,584	1.59	168,220	159,998	1.05
1.70	9,252	10,710	0.86	15,961	22,875	0.70
1.81	20,273	18,836	1.08	38,745	41,678	0.93
1.77	5,012	6,952	0.72	9,776	17,596	0.56
5.56	18,987	3,916	4.85	28,791	13,007	2.21
1.77	8,515	5,318	1.60	13,641	16,670	0.82
13.10	11,719	2,142	5.47	24,012	3,579	6.71
3.23	20,942	11,710	1.79	37,295	44,592	0.84
1.70	26,787	35,873	0.75	48,858	61,996	0.79
1.57	14,461	11,377	1.27	21,397	19,089	1.12
2.03	22,501	35,454	0.63	98,889	73,974	1.34
3.50	9,191	10,019	0.92	30,054	40,365	0.74

Selected Data on Foreign Direct Investment in the U. S., 1950-79, 1984; Survey of Current Business, Aug.

図1 アメリカの対外・対内直接投資（資本流出入額）
（10億ドル）



〔資料〕 Survey of Cuncut Business.

っているものの、先進工業国とのあいだではアメリカは「債務国」の立場におちこんでいる。先進国のうちでアメリカが大幅な債権超過の状態を維持しているのは、カナダとオセアニアだけで、ヨーロッパ主要国にたいしてはイタリアだけを例外としてほとんどの国に債務超過となっており、日本にたいしては日本の対米投資がアメリカの対日投資の4倍にもものぼる逆転現象⁽¹⁾がみられる。

(1) 直接投資残高については、従来から投資時点での簿価（歴史的コスト）にもとづいて評価されてき
表2 アメリカの対外・対内直接投資（年末残高）（単位：100万ドル）

	1976	1980	1982	1985	1988	1990
〈対外直接投資〉						
簿価表示	136,809	215,375	207,752	230,250	335,893	421,494
現価表示	222,955	385,059	374,003	379,556	504,980	598,062
市価表示			228,304	380,478	678,837	714,103
〈対内直接投資〉						
簿価表示	30,770	83,046	124,677	184,615	314,754	403,735
現価表示	48,901	124,120	173,223	227,223	372,569	465,916
市価表示			133,044	227,949	391,012	530,392
〈純ポジション〉						
簿価表示	106,039	132,329	83,075	45,635	21,139	17,759
現価表示	174,054	260,939	200,780	152,333	132,411	132,146
市価表示			95,260	152,529	287,825	183,711
〈対外/対内投資比率〉						
簿価表示	4.45	2.59	1.67	1.25	1.07	1.04
現価表示	4.56	3.10	2.16	1.67	1.36	1.28
市価表示			1.72	1.67	1.74	1.35

注) 簿価表示は、投資時点での歴史的帳簿価格にもとづく評価額。
現価表示は、棚卸資産および固定資産を時価（更新価格）で再評価した評価額。
市価表示は、貸方の自己資本を年末の株価で再評価した評価額。

〔資料〕 Survey of Current Business, May & June 1991.

アメリカにおける外資系企業の滲透

なお、産業部門別にみると、アメリカが今日でも優位に立っているのは機械と運輸機器ぐら
いで、食品、化学、冶金、電機など、いずれも外国からの直接投資がアメリカの対外投資を上
まわる状態となっている。

さて、アメリカへの外国直接投資については、これまで1974年と1980年の2回にわたってセ
ンサス (Benchmark Survey) がおこなわれているが、1987年に「国際投資・通商調査法」
(P.L. 472, as amended) にもとづく新たな外国直接投資センサスがおこなわれ、このほど
その最終集計結果が公表された。⁽²⁾以下、この報告書の公表統計を分析することによって、最近
のアメリカにおける外資系企業の現状に迫ってみたい。

1987年センサスの調査対象企業は、外国人(個人、法人、団体、政府機関をふくむ)が単独
で議決権株の10%以上を保有している在米企業12,913社であるが、そのうち、保有総資産、年
間売上高もしくは純利益が100万ドル未満の企業は、保有資産額、売上高、純利益および土地

だが、インフレによる資産評価額の膨張が反映されないため、1960年代～70年代の比較的古い投資が
多いアメリカの対外直接投資残高の方が、70年代以降の比較的新しい時点での投資が多い外国の対米
直接投資残高に比べて過小評価され、その結果、アメリカの対外投資ポジションが不当に不利に表示
されているのではないかとの批判がアメリカ国内で高まり、1990年以来商務省は従来の形式での簿価
表示による直接投資残高のほか、棚卸資産と固定資産を時価(更新価格)で再評価した「現価表示」
と、貸方の自己資本(equity capital)を年末の株価で再評価した「市価表示」の直接投資残高を公
表している。(但し、投資総額のみで、国別・産業別の投資額は公表されていない)。それによると、
表2のとおり、アメリカの対外債権超過額は大きくなるが、債権・債務比率の低下は掩いがたい。ま
たこれを基礎とした「対外投資ポジション」をみても、表3のように、アメリカの「債務国」化の時
点が2～3年後にずれただけで、「債務国」化の事実是否定しがたい。

表3 アメリカの対外投資ポジション

(単位: 10億ドル)

	1982	1983	1984	1985	1986	1987	1988	1989	1990
〈対外債権〉									
簿価表示	824.9	873.6	896.0	949.8	1,073.4	1,176.0	1,266.2	1,412.5	1,496.1
現価表示	1,100.6	1,113.7	1,104.6	1,173.9	1,319.1	1,463.4	1,533.7	1,672.5	1,764.1
市価表示	954.9	1,029.1	1,022.3	1,174.8	1,424.4	1,555.8	1,707.5	1,944.2	1,880.1
〈対外債務〉									
簿価表示	688.1	784.5	898.1	1,066.9	1,347.1	1,545.7	1,781.9	2,052.2	2,114.0
現価表示	736.6	828.7	940.7	1,109.5	1,393.2	1,598.4	1,839.7	2,112.2	2,176.2
市価表示	696.4	804.9	911.2	1,110.3	1,409.8	1,598.1	1,858.1	2,211.9	2,240.7
〈対外投資 ポジション〉									
簿価表示	136.8	89.1	-2.1	-117.1	-273.7	-369.8	-515.6	-639.7	-617.9
現価表示	364.0	285.0	164.0	64.3	-74.1	-135.0	-306.0	-439.7	-412.2
市価表示	258.5	224.1	111.0	64.5	14.6	-42.2	-150.6	-267.7	-360.6

注) 直接投資残高の「現価表示」「市価表示」による再評価のほか、アメリカの公的金融保有額が「簿価表示」では1オ
ンス=\$42.22の1973年当時の平価で評価されていたのを、他の2方式では各年末の市場価格で評価されている。

[資料] Survey of Current Business, May & June 1991.

(2) U.S. Dept. of Commerce, Foreign Direct Investment in the United States, 1987 Benchmark Survey, Final Results, G.P.O. Washington D. C. 1990.

表4 在米外資系企業の拡大（1980年センサスと1987年センサスの比較）

	〈子会社数〉			〈保有総資産：100万ドル〉			〈売上高：100万ドル〉		
	1980	1987	増加数	1980	1987	(倍)	1980	1987	(倍)
在米子会社（総数）	12,510	12,913	403	523,383	1,648,984	3.15	436,738	799,006	1.83
調査対象企業	7,676	8,577	901	521,972	1,647,778	3.16	436,155	798,571	1.83
非銀行子会社	7,310	8,110	800	292,033	943,654	3.23	412,705	744,617	1.80
銀行子会社	366	467	101	229,939	704,124	3.06	23,450	53,954	2.30
非調査対象企業	4,834	4,336	-498	1,411	1,206	0.85	583	435	0.75
	〈1980年〉			〈1987年〉					
〈子会社数〉	調査企業	非調査	計(A)	調査企業	非調査	計(B)	B-A		
全世界（計）	7,676	4,834	12,510	8,577	4,336	12,913	403		
先進国									
カナダ	1,259	1,078	2,337	1,077	1,047	2,124	-213		
ヨーロッパ	4,009	1,998	6,007	4,379	1,974	6,353	346		
E C (12)	3,055	1,521	4,576	3,386	1,511	4,897	321		
イギリス	714	335	1,049	1,031	322	1,353	304		
西ドイツ	1,045	584	1,629	1,056	633	1,689	60		
フランス	437	208	645	437	195	632	-13		
オランダ	383	136	519	279	107	386	-133		
イタリア	179	99	278	245	136	381	103		
BELUX	166	94	260	168	47	215	-45		
その他	131	65	196	170	71	241	45		
その他欧州	954	477	1,431	993	463	1,456	25		
スイス	644	279	923	598	290	888	-35		
日本	763	328	1,091	1,245	266	1,511	420		
豪州ほか*	88	50	138	199	69	268	130		
発展途上国									
中南米	550	677	1,227	509	478	987	-240		
その他西半球	247	308	555	259	215	474	-81		
中東	292	99	391	377	108	485	94		
アフリカ	26	19	45	38	17	55	10		
アジア太平洋地域	376	210	586	433	127	560	-26		
(OPEC)	341	227	568	379	137	516	-52		
アメリカ	66	67	133	61	35	96	-37		

注) *ニュージーランド、南アフリカをふくむ。

国別分類は「究極所有者」(UBO)の所属国による。「アメリカ」とあるのは、アメリカの支配する在外企業の在米子会社をいう。

〔資料〕 U. S. Dept. of Commerce, *Foreign Direct Investment in the U. S., 1980, 1983; do., Foreign Direct Investment in the U. S., 1987 Benchmark Survey, Final Results, 1990.*

保有面積の報告のみで、それ以外の詳細な報告書については提出義務を免除されたので、完全な報告書提出企業（調査企業）は8,577社で、残余の4,336社は集計から除外されている。報告義務を免除された企業は、企業数では対象企業（母集団）の3分の1にのぼるが、いずれも企業規模はきわめて小さかったので、調査企業は対象企業（母集団）の保有総資産の99%、売上高の99.9%、純利益の100.7%（報告免除企業には赤字企業が多かった）をカバーしており、

アメリカにおける外資系企業の滲透

表5 1980年センサスと1987年センサスの比較

(単位: 100万ドル)

	〈保有総資産〉			〈売上高〉		
	1980	1987	(倍)	1980	1987	(倍)
全世界 (計)	523,383	1,648,984	3.15	436,738	799,006	1.83
先進国						
カナダ	66,416	198,015	2.98	37,396	94,234	2.52
ヨーロッパ	286,007	707,746	2.47	270,879	410,621	1.52
EC (12)	235,225	579,644	2.46	239,181	344,104	1.44
イギリス	84,975	219,311	2.58	97,926	135,614	1.38
西ドイツ	38,957	79,196	2.03	46,737	75,372	1.61
フランス	41,154	65,866	1.60	42,502	46,671	1.10
オランダ	40,062	77,617	1.94	39,103	53,159	1.36
イタリア	11,915	52,275	4.39	3,841	9,228	2.40
BELUX	n. a.	55,312	} 4.70	n. a.	15,596	} 2.65
その他	18,162	30,067		9,072	8,464	
その他欧州	50,782	128,102	2.52	31,783	66,517	2.09
スイス	44,418	103,817	2.34	23,062	40,860	1.77
日本	98,045	516,500	5.27	91,062	212,064	2.33
豪州ほか*	7,993	29,015	3.63	16,433	11,453	0.70
発展途上国						
中南米	19,736	} 61,033	} 2.43	5,979	} 30,258	} 3.06
その他西半球	5,364			3,911		
中東	14,546	45,086	3.10	3,920	8,366	2.13
アフリカ	111	n. a.	n. a.	33	n. a.	n. a.
アジア太平洋地域	19,547	58,578	3.00	3,878	16,010	4.13
(OPEC)	11,177	46,083	4.12	3,781	15,490	4.10
アメリカ	5,617	23,604	4.20	3,265	9,708	2.97

注) *ニュージーランド, 南アフリカをふくむ, 但し1987年は不明のため, オーストラリアのみ。
[資料] 表4に同じ。

十分な悉皆調査とみなすことができる。

87年センサスの調査企業 (8,577社) を80年センサスのそれと比べると表4のように901社増えているが, 調査対象から除外された報告免除企業も加えると, 在米外資系企業の総数は, 前回の12,510社から12,913社へ403社増えているだけで, 調査企業が増えたのは, 企業活動の拡大に伴って報告免除企業が減ったため, 74年センサスから80年センサスのあいだには2,310社, 22.6%の企業数の増加がみられたのに比べると, 80年以降における外資系企業の新規参入は, いちじるしく鈍化したといえる。⁽³⁾ だが, 87年末の外資系企業の保有資産額は1兆6490億ドルにのぼり, 80年当時に比して3.2倍に, 売上高は7,990億ドル, 80年当時の1.8倍に拡大しており, アメリカへの新規進出は頭打ちとなったが, 既に進出した外国企業の活動はますます活発化しているといえよう。

(3) 1974~80年には保有資産額, 売上高ともに3倍の伸びを示した。

表6 1980年センサスと1987年センサスの調査対象企業の産業別比較

〈産業別〉	〈子会社数〉			〈保有総資産〉			〈売上高〉		
	1980	1987	増加数	1980	1987	(倍)	1980	1987	(倍)
全産業(計)	7,676	8,577	901	521,972	1,647,778	3.16	436,155	798,571	1.83
鉱業	69	108	39	6,813	12,912	1.90	3,388	5,757	1.70
石油業	235	255	20	44,060	79,666	1.81	56,020	71,993	1.29
製造工業	1,232	1,739	507	81,684	223,462	2.74	97,990	225,079	2.30
食品	117	139	22	8,203	24,048	2.93	11,956	22,862	1.91
化学	144	190	46	26,086	77,352	2.97	28,152	72,105	2.56
冶金・金属製品	188	227	39	10,277	23,170	2.25	12,911	26,658	2.06
機械	219	294	75	7,645	13,062	1.71	8,941	13,766	1.54
電機	97	181	84	9,782	20,372	2.08	11,977	26,577	2.22
運輸機器	33	76	43	4,476	7,689	1.72	6,538	8,384	1.28
精密機器	69	98	29	1,357	6,835	5.04	1,624	6,780	4.17
窯業・ガラス	58	107	49	4,436	16,481	3.72	4,186	13,377	3.20
製紙	30	45	15	3,416	6,480	1.90	3,746	6,699	1.79
印刷・出版	52	77	25	2,064	9,782	4.74	2,720	8,303	3.05
繊維・衣料	65	81	16	1,078	3,533	3.28	1,563	3,301	2.11
木材・家具	38	44	6	535	1,718	3.21	696	1,796	2.58
ゴム・プラスチック	62	102	40	1,309	5,963	4.56	1,677	6,597	3.93
その他	60	78	18	1,019	6,978	6.85	1,304	7,875	6.04
卸売商業	1,383	1,502	119	50,068	100,740	2.01	197,573	278,843	1.41
小売商業	170	240	70	9,685	26,748	2.76	23,577	48,433	2.05
銀行業	366	467	101	229,939	704,124	3.06	23,450	53,954	2.30
金融業(除銀行)	233	410	177	32,291	271,044	8.39	4,755	27,008	5.68
保険業	125	148	23	36,240	109,179	3.01	14,511	39,260	2.71
不動産業	2,734	2,394	-340	19,872	69,682	3.51	3,933	10,907	2.77
その他産業	1,129	1,314	185	11,320	50,220	4.44	10,959	37,338	3.41
サービス業	347	569	222	4,372	32,572	7.45	3,356	20,086	5.99
運輸業	125	154	29	2,388	6,273	2.63	2,162	6,491	3.00
通信・公益事業	15	39	24	248	4,248	17.13	142	1,938	13.65
建設業	70	107	37	2,596	4,355	1.68	4,604	7,860	1.71
農林水産業	572	445	-127	1,716	2,772	1.62	696	963	1.38

注) 子会社数以外は単位: 100万ドル

[資料] 表4に同じ。

報告免除企業をふくめた在米外資系企業(総数)の国別分類を示すと、表4下欄のとおり、ヨーロッパ系企業が6,353社でほぼ半ばを占め、それに次いでカナダ系2,214社、日系1,511社を数えるが、80年以後の増加数をみると、日本が420社ともっとも多く、イギリス(304社)とともに対米進出の先頭を切っている。これにたいして、カナダ、オランダ等は減少している。日系企業は保有資産でも5.3倍、売上高でも2.3倍と高い増加率を示し、87年センサスではイギリス系を上まわって、在米外資系企業のなかで最大のシェアを占めている。日・英両国に次いで大きなシェアを占めるのは、カナダ、スイス、西ドイツ、オランダであるが、80年以降に拡

(4) 本稿で分析の対象としているのはほとんどが1990年以前の統一前のドイツであるので、「西ドイ

アメリカにおける外資系企業の浸透

表7 在米外資系子会社の保有総資産（1987年末）

	全世界	ヨーロッパ	EC(12)	フランス	西ドイツ	オランダ	イギリス	スイス	日本	カナダ
総額(10億ドル)	1647.8	707.2	579.2	65.8	79.0	77.6	219.2	103.7	516.4	197.8
銀行子会社	704.1	231.7	197.1	31.1	17.8	8.7	59.7	28.7	316.0	55.3
非銀行子会社	943.7	475.4	382.1	34.7	61.2	68.9	159.5	75.0	200.4	142.5
〈産業別構成比〉	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
鉱業	1.4%	1.2%	n.a.	n.a.	1.5%	n.a.	2.1%	0.0%	0.0%	2.1%
石油業	8.4%	14.0%	17.1%	12.7%	1.9%	n.a.	15.9%	0.6%	0.5%	2.4%
製造工業	23.7%	29.2%	30.0%	48.4%	46.4%	18.9%	30.7%	20.9%	7.8%	35.6%
食品	2.5%	3.3%	2.6%	3.4%	0.2%	n.a.	4.9%	n.a.	0.3%	4.9%
化学	8.2%	n.a.	10.7%	10.6%	23.1%	n.a.	8.1%	8.2%	1.3%	n.a.
冶金・金属製品	2.5%	1.6%	1.5%	1.6%	3.1%	0.1%	1.7%	1.1%	1.4%	3.4%
機械	1.4%	1.8%	5.0%	10.1%	9.4%	6.0%	1.6%	0.7%	1.4%	2.3%
電機	2.2%	3.3%								
運輸機器	0.8%	1.0%	10.2%	8.0%	0.8%	0.0%	0.6%	0.0%	1.2%	n.a.
窯業・ガラス	1.7%	2.9%		12.0%	1.4%	n.a.	4.4%	1.6%	0.1%	0.2%
製紙	0.7%	0.9%		0.1%	0.4%	n.a.	n.a.	n.a.	0.4%	1.0%
印刷・出版	1.0%	1.0%	0.0%	3.5%	n.a.	0.8%	n.a.	n.a.	n.a.	3.1%
その他	2.7%	n.a.	2.5%	4.5%	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.
卸売商業	10.7%	9.0%	9.6%	16.6%	18.5%	1.7%	8.5%	3.3%	23.2%	2.8%
小売商業	2.8%	3.0%	3.3%	1.3%	6.5%	6.1%	1.6%	1.0%	0.3%	6.7%
金融業(除銀行)	28.7%	24.2%	19.1%	10.0%	7.1%	2.2%	17.5%	n.a.	59.8%	6.3%
保険業	11.6%	10.7%	10.4%	1.0%	8.7%	18.8%	12.8%	12.8%	0.3%	23.9%
不動産業	7.4%	4.3%	4.7%	1.2%	4.1%	5.9%	5.7%	2.3%	5.1%	16.2%
サービス業	3.5%	2.8%	2.9%	3.3%	3.4%	0.7%	3.9%	2.8%	2.0%	1.2%
その他産業	3.2%	1.6%	n.a.	n.a.	2.1%	n.a.	1.3%	n.a.	0.9%	2.8%

〔資料〕 U. S. Dept. of Commerce, *Foreign Direct Investment in the U. S., 1987 Benchmark Survey, Final Results*, 1990.

大がいちじるしいのは、日本に次いでイタリア、ベルギー、ルクセンブルグなどで、中東およびアジアの発展途上国からの対米投資も顕著な伸びを示している（表5参照）。

つぎに、産業部門別にみると（ただし調査企業のみ）、表6のように、企業数の増加では製造工業が507社と過半を占め、サービス業（222社）、銀行以外の金融業（177社）がこれに次ぎ、不動産業と農林水産業では企業数は減っている。保有資産額、売上高でも銀行以外の金融業とサービス業での拡大がいちじるしく、製造工業部門のなかでは、精密機器、印刷・出版、窯業・ガラス、ゴム・プラスチックなどで外資系企業の拡大がめだっている。

さて、1987年末現在での主要投資国の在米子会社の保有資産の産業部門別構成を比較してみると、表7のとおり、外資系企業全体では、保有資産総額1兆6478億ドルのうち、銀行子会社の保有資産が42.7%を占め、非銀行子会社の保有資産のなかでも、銀行以外の金融業が28.7%、保険業が11.6%と高い比率を占め、これら金融関連業種の保有資産を合計すると1兆834億ドルにのぼっている。金融・保険業以外では、卸売商業、石油業、化学、不動産業などが大きな資産を保有している。これを主要投資国別に比較すると、フランス系子会社では銀行子会社の比重が高いが、他のヨーロッパ系子会社ではその比重は全世界（平均）を下まわっている。これにたいして日系子会社では銀行子会社の資産が総額の61.2%を占め、その上、非銀行子会社

ツ」の名称を使うこととする。

奥村茂次

表8 在米外資系子会社（非銀行）の売上高（産業別構成比：1987年）

	全世界	ヨーロッパ	EC(12)	イギリス	西ドイツ	フランス	オランダ	スイス	日本	カナダ
総額(10億ドル) 〈産業別構成比〉	744.6	393.1	329.1	131.2	74.3	44.1	52.4	38.7	186.8	89.4
鉱業	0.8%	0.7%	n.a.	0.8%	1.2%	n.a.	n.a.	0.0%	n.a.	1.9%
石油業	9.7%	13.4%	14.4%	12.1%	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	1.5%
製造工業	30.2%	37.4%	35.9%	36.6%	41.3%	38.3%	28.3%	50.2%	8.3%	48.9%
食品	3.1%	4.6%	3.3%	6.2%	0.2%	2.5%	n.a.	n.a.	0.3%	3.5%
化学	9.7%	n.a.	11.9%	9.6%	20.1%	4.7%	n.a.	18.6%	1.1%	n.a.
冶金・金属製品	3.6%	2.4%	2.1%	2.1%	4.0%	1.5%	0.2%	3.0%	1.9%	6.7%
機械	1.8%	2.4%	6.9%	1.8%	2.2%	11.7%	0.5%	3.3%	1.2%	4.7%
電機	3.6%	5.1%		2.1%	5.7%		n.a.		1.5%	
運輸機器	1.1%	1.5%	n.a.	0.9%	0.7%	8.2%	0.0%	0.1%	n.a.	n.a.
窯業・ガラス	1.8%	2.8%	n.a.	4.0%	1.1%	7.7%	0.3%	2.1%	0.1%	0.4%
製紙	0.9%	1.2%	n.a.	n.a.	0.4%	0.1%	n.a.	n.a.	0.3%	1.4%
印刷・出版	1.1%	1.0%	n.a.	0.8%	2.3%	0.0%	0.3%	n.a.	0.0%	4.4%
その他	3.5%	n.a.	n.a.	n.a.	4.7%	1.8%	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.
卸売商業	37.4%	26.9%	27.7%	29.9%	31.2%	42.1%	5.6%	15.2%	80.8%	9.8%
小売商業	6.5%	7.8%	8.3%	3.4%	14.7%	3.1%	13.0%	2.2%	0.3%	15.3%
金融業（除銀行）	3.6%	2.9%	2.3%	2.7%	0.5%	0.7%	0.3%	n.a.	6.3%	0.9%
保険業	5.3%	5.1%	4.7%	6.4%	2.6%	0.4%	9.0%	10.4%	0.2%	12.1%
不動産業	1.5%	0.9%	0.9%	1.1%	0.6%	0.3%	1.3%	0.7%	0.4%	5.1%
サービス業	2.7%	3.0%	3.0%	5.4%	1.2%	1.6%	0.9%	3.8%	0.7%	1.4%
その他産業	2.3%	2.1%	2.9%	1.6%	n.a.	n.a.	n.a.	1.4%	n.a.	3.1%

〔資料〕 表7に同じ。

表9 在米外資系子会社（非銀行）による雇用（産業別構成比：1987年）

	全世界	ヨーロッパ	EC(12)	イギリス	西ドイツ	フランス	オランダ	スイス	日本	カナダ
総数(1,000人) 〈産業別構成比〉	3224.3	1940.4	1617.5	647.4	366.6	187.8	270.1	191.6	303.2	592.9
鉱業	0.9%	0.7%	0.0%	0.9%	0.8%	0.3%	0.1%	0.1%	0.1%	1.4%
石油業	3.6%	4.9%	5.8%	6.9%	0.3%	n.a.	n.a.	0.1%	0.1%	0.4%
製造工業	47.8%	53.3%	51.8%	60.4%	52.9%	58.6%	34.6%	60.5%	28.7%	46.4%
食品	4.4%	5.8%	4.4%	8.3%	0.2%	4.2%	n.a.	n.a.	1.2%	3.7%
化学	12.3%	n.a.	12.9%	13.6%	20.8%	6.4%	n.a.	24.7%	3.7%	n.a.
冶金・金属製品	4.9%	3.0%	2.7%	3.2%	4.4%	2.2%	0.4%	2.9%	5.9%	5.7%
機械	3.4%	4.1%	12.2%	3.4%	3.3%	19.4%	1.1%	2.6%	5.4%	5.7%
電機	6.7%	3.4%		4.9%	9.5%		n.a.	2.0%	4.1%	
運輸機器	1.7%	2.0%	n.a.	2.1%	0.9%	11.0%	n.a.	0.3%	2.5%	n.a.
窯業・ガラス	3.2%	4.2%	19.6%	7.0%	1.5%	10.9%	n.a.	2.2%	0.6%	n.a.
製紙	1.4%	1.7%		n.a.	0.5%	0.4%	n.a.	n.a.	1.0%	1.4%
印刷・出版	2.4%	1.7%	n.a.	1.7%	3.6%	0.0%	0.4%	n.a.	0.1%	6.7%
その他	7.3%	n.a.	n.a.	n.a.	8.2%	4.2%	n.a.	n.a.	4.1%	n.a.
卸売商業	10.0%	9.0%	9.0%	7.1%	13.7%	15.4%	2.9%	5.4%	35.8%	3.1%
小売商業	17.3%	17.3%	18.5%	7.4%	25.2%	7.2%	40.7%	6.8%	2.7%	31.3%
金融・保険業#	6.4%	4.8%	4.5%	6.2%	1.1%	0.4%	6.3%	n.a.	15.0%	5.7%
サービス業	9.0%	6.7%	6.2%	7.9%	2.4%	6.4%	1.4%	13.9%	9.8%	5.7%
その他産業	5.1%	3.3%	4.2%	3.2%	3.6%	n.a.	n.a.	n.a.	7.9%	6.0%

注) #銀行をのぞく金融業、保険業および不動産業をふくむ。

〔資料〕 表7に同じ。

アメリカにおける外資系企業の滲透

表10 外資系在米子会社（非銀行）の保有固定資産（1987年）（単位：100万ドル）

	全世界	ヨーロッパ	イギリス	西ドイツ	フランス	オランダ	スイス	日本	カナダ
全産業（計） ¹⁾	322,397	182,851	62,056	25,342	17,945	45,954	13,202	29,085	66,712
（土地）	(30,881)	(13,349)	(5,032)	(1,784)	(1,905)	(2,039)	(1,094)	(3,865)	(7,408)
石油業	82,922	70,011	27,571	877	3,485	(D)	92	155	4,582
製造工業	124,639	66,571	20,242	15,356	8,600	5,479	9,009	10,026	36,966
食品	7,709	5,896	2,586	58	470	(D)	(D)	352	1,049
化学	53,265	(D)	6,149	8,794	(D)	2,802	3,940	1,020	(D)
冶金・金属製品	15,124	3,407	887	917	338	58	537	3,244	2,593
機械	5,377	3,623	} 2,057	593	} 1,694	} 2,169	218	880	} 1,543
電機	9,195	6,835		1,926			134	825	
運輸機器	3,683	1,453	416	171	748	1	19	1,921	(D)
製紙	4,728	2,582	(D)	169	18	(D)	(D)	724	1,318
窯業・ガラス	10,188	8,363	3,370	645	2,564	(D)	1,255	157	206
印刷・出版	3,423	1,595	245	725	0	15	(D)	(D)	1,557
その他	11,947	(D)	(D)	1,358	(D)	(D)	(D)	903	(D)
卸売商業	21,001	10,828	3,026	3,148	2,158	324	780	6,969	2,064
小売商業	12,233	7,543	829	1,822	1,383	2,027	282	335	3,620
金融業（除銀行）	3,901	1,166	320	19	22	(D)	(D)	2,260	217
保険業	2,891	1,256	438	128	2	460	214	4	881
不動産業	40,292	12,104	5,240	1,854	202	2,607	701	5,745	12,388
（土地）	(16,180)	(4,877)	(2,010)	(616)	(130)	(1,016)	(481)	(2,173)	(4,991)
サービス業	13,656	4,873	1,718	932	823	180	900	2,761	1,214
その他産業	20,862	8,499	2,673	1,207	1,269	(D)	(D)	829	5,631
<用途別> ²⁾									
製造設備	128,968	77,491	20,901	16,031	11,260	11,943	8,496	12,940	28,197
商業用資産	89,919	35,339	13,315	4,734	3,477	6,556	2,909	14,096	22,509
自社用	40,534	19,825	6,892	2,600	2,981	2,848	1,854	6,710	7,802
賃貸用	49,384	15,514	6,424	2,133	496	3,708	1,054	7,386	14,707
その他資産	134,391	83,369	32,872	6,361	5,113	29,495	2,892	5,915	23,412

注) 1) 土地をふくまない。減価償却控除前。括弧内は土地保有額(外数)。但し、用途別区分では土地がふくまれている。

2) 製造設備には精油設備をふくみ、商業用資産には、アパート、事務所ビル、ホテル、モーテル、その他の卸・小売業およびサービス業用土地・建物（ショッピング・センター、レクリエーション施設、デパート、銀行、レストラン、公共用ガレージ、自動車サービス・ステーション）をふくむ。その他資産には、農業、鉱業、石油・ガス採掘、運輸、通信、電気・ガス・水道・衛生設備用資産、ならびに商業用建物で使用される附属設備をふくんでいる。いずれも減価償却前のグロスの簿価による。(D)は秘匿。

〔資料〕表7に同じ。

のうちでも銀行以外の金融業が59.8%を占め、日系子会社の総資産の84.5%が銀行をふくむ金融・保険業によって占められ、この部門にいちじるしく偏った産業別構成となっている。さらに、日系子会社の資産は金融・保険業以外では、卸売商業に集中しており、製造工業の比重がきわめて低い。これに比してフランス、西ドイツの子会社では製造工業の比重が高く、イギリス系でも石油業を加えると鉱工業部門が半ばを占めている（オランダ系子会社でも数値は秘匿されているが、石油業の比重が高いものとおもわれる）。

このような各国系子会社の産業部門別構成の特徴は、売上高や雇用の産業別構成比からも伺える。非銀行子会社の売上高では、表8に示すように、日系子会社のそれがもっとも大きい、

その産業別内訳をみると、卸売商業が81%を占め、製造工業子会社は総額のわずか8%を占めるにすぎない。ヨーロッパ系やカナダ系子会社では製造工業の比重が高く、西ドイツやスイス系では化学が、フランス系では機械、運輸機器、窯業・ガラスが、イギリス系では石油、化学、食品などが大きな比重を占めている。

また表9のように、雇用者の産業別構成でも、日本は卸売商業の比重が製造工業を上まわり、金融・保険業（銀行をのぞく）を加えると総数の半ばを超え、製造工業部門での雇用は全体の3割に満たない。そのため、日系子会社は資産や売上高では在米子会社のトップに立っていたが、雇用者数ではイギリス、カナダ、西ドイツに次いで第4位である。さきに表7に示した外資系子会社の保有資産のうち、棚卸資産・金融資産などを除いた粗固定資産（減価償却前）の保有額では、表10のとおり、日系子会社はカナダ、イギリス系子会社の半分以下であり、そのうちでも商業用資産が多く、製造設備に限ると西ドイツ系子会社よりも少額にとどまっている。なお、ヨーロッパ系子会社では製造工業部門のうち、化学、窯業・ガラス、機械（電機をふくむ）の比重が高いのにたいして、日系子会社では冶金（鉄鋼）および運輸機器（自動車）に重心があり、これらの業種ではヨーロッパ系企業を上まわっている。

以上のように、80年代に入っていっそう活発化したアメリカでの外資系企業の活動において、日系子会社はその先頭を切ってもっともハイ・ピッチの進出ぶりをみせ、イギリスとともに対米直接投資における主役をつとめているが、日本企業の進出はなお、金融関連業種や商社活動に重点があり、流通分野が中心で、生産過程にまで入り込んだ多国籍企業としての活動は、鉄鋼・自動車などの特定部門を除いては、ヨーロッパやカナダ系企業に比べて立ちおくれているのが現状といえよう。

2. 外資系企業のアメリカ経済への滲透度

これまで1987年センサスに依拠して在米外資系企業の実態をみてきたが、アメリカ商務省の

表11 在米外資系子会社の拡大（1987—89）

	1987	1988	1989	年増加率 1987—89
保有総資産	943,654	1,200,823	1,402,174	21.9%
粗固定資産	353,278	418,069	482,035	16.8%
売上高	744,617	886,407	1,040,887	18.2%
うち 商品	631,136	740,966	860,031	16.7%
サービス	92,820	119,071	147,620	26.1%
投資収益	20,661	26,370	33,236	26.8%
雇用者数	3,224	3,844	4,440	17.3%
子会社による輸出	48,091	69,541	84,263	32.4%
子会社への輸入	143,537	155,533	169,745	18.3%

注) 雇用者数は1,000人、それ以外の金額の単位はすべて100万ドル。

[資料] *Survey of Current Business*, July 1991.

アメリカにおける外資系企業の滲透

表12 アメリカへの外国直接投資（年平均流入額）

（単位：100万ドル）

	1974-79 (平均)	1980-85 (平均)	1986	1987	1988	1989	1990	〈構成比〉		
								1974-79	1980-85	1986-90
〈地域別〉										
全世界（計）	5,869	18,705	34,091	58,119	59,424	70,551	37,213	100.0%	100.0%	100.0%
先進国	5,185	16,458	34,264	59,860	54,171	64,170	34,771	88.4%	88.0%	95.3%
ヨーロッパ	3,993	11,974	21,730	45,872	32,996	43,275	16,314	68.0%	64.0%	61.8%
EC (12) ¹⁾	3,477	10,730	19,229	41,769	32,120	36,496	15,817	59.3%	57.4%	56.1%
イギリス	1,034	4,674	10,827	25,314	20,983	18,866	3,668	17.6%	25.0%	30.7%
西ドイツ	738	1,155	1,982	4,411	2,403	3,841	-950	12.6%	6.2%	4.5%
フランス	243	507	1,017	2,997	3,059	3,569	4,359	4.1%	2.7%	5.8%
オランダ	1,264	3,694	4,374	8,484	5,782	7,338	7,075	21.5%	19.7%	12.7%
イタリア	20	175	114	10	-691	850	255	0.3%	0.9%	0.2%
BELUX	175	176	552	357	126	1,038	1,434	3.0%	0.9%	1.4%
その他欧州	515	1,437	2,729	4,103	876	6,779	497	8.8%	7.7%	5.8%
スイス	332	1,145	1,414	2,997	822	4,749	-964	5.7%	6.1%	3.5%
カナダ	600	1,416	2,547	3,704	1,179	3,212	13	10.2%	7.6%	4.1%
日本	560	2,553	7,268	8,791	17,287	17,425	17,336	9.5%	13.6%	26.3%
豪州ほか	33	515	2,719	1,493	2,709	258	1,108	0.6%	2.8%	3.2%
発展途上国	683	2,248	-171	-1,741	5,253	6,381	2,442	11.6%	12.0%	4.7%
中南米	72	239	826	379	381	2,300	506	1.2%	1.3%	1.7%
その他西半球	536	1,071	-1,157	-2,889	2,842	3,347	1,549	9.1%	5.7%	1.4%
中東	43	688	-68	92	1,419	-154	319	0.7%	3.7%	0.6%
アジア・アフリカ	32	250	228	677	611	888	68	0.6%	1.3%	1.0%
(OPEC)	32	687	294	85	1,648	606	1,290	0.5%	3.7%	1.5%
〈産業別〉										
全産業（計）	5,869	18,705	34,091	58,119	59,424	70,551	37,213	100.0%	100.0%	100.0%
鉱業 ²⁾	(a)	236	962	1,075	2,341	690	1,531	(a)	1.3%	2.5%
石油業	1,075	3,091	662	8,476	-2,120	-642	772	18.3%	16.5%	2.8%
製造工業	2,138	5,254	11,865	24,780	33,138	37,968	11,610	36.4%	28.1%	46.0%
食品	223	1,366	1,337	2,944	1,618	7,604	-991	3.8%	7.3%	4.8%
化学	708	1,479	4,106	7,161	5,707	11,972	6,119	12.1%	7.9%	13.5%
冶金・金属製品	359	517	448	1,516	2,312	2,676	4,563	6.1%	2.8%	4.4%
機械	386	204	312	1,481	4,549	2,847	637	6.6%	1.1%	3.8%
電機		309	1,384	2,659	1,476	5,504	-962		1.7%	3.9%
その他	462	1,380	4,278	9,019	17,475	7,365	2,242	7.9%	7.4%	15.6%
(運輸機器)	n. a.	229	217	795	737	1,004	441	n. a.	1.2%	1.2%
(精密機器)	n. a.	126	1,222	2,296	1,082	740	1,617	n. a.	0.7%	2.7%
(窯業・ガラス)	n. a.	285	-45	1,706	3,591	1,440	205	n. a.	1.5%	2.7%
(ゴム・プラスチック)	n. a.	93	432	1,026	1,845	281	-108	n. a.	0.5%	1.3%
(印刷・出版)	n. a.	451	1,844	1,074	5,576	1,727	1,353	n. a.	2.4%	4.5%
卸売商業	1,405	2,869	4,679	5,960	6,163	4,593	7,263	23.9%	15.3%	11.0%
小売商業		694	1,759	1,679	1,327	-629	515		3.7%	1.8%
銀行業	820	1,413	1,757	1,752	2,744	2,410	604	14.0%	7.6%	3.6%
金融保険業		1,589	5,598	3,149	2,397	13,715	1,034		8.5%	10.0%
不動産業	168	2,415	3,099	4,286	3,469	4,517	4,764	2.9%	12.9%	7.8%
その他産業	264	1,143	3,710	6,961	9,965	7,929	9,119	4.5%	6.1%	14.5%
(サービス業)	n. a.	345	3,461	5,912	8,743	5,613	9,032	n. a.	1.8%	12.6%

注) 1) EC の1974-79年欄の数値は、ギリシャ・スペイン・ポルトガルをのぞく EC(9)。

2) (a): 「その他産業」にふくむ。

[資料] U. S. Dept. of Commerce, *Selected Data on Foreign Direct Investment in the U. S., 1950-79*, 1984: *Survey of Current Business*, Aug. issues.

表13 外国資本による米国企業の取得・設立

	1980-85 (年平均)	1986	1987	1988	1989	1990
投資件数	1,065	1,040	978	1,424	1,580	1,565
新設	635	485	435	555	743	769
取得	430	555	543	869	837	796
投資家(総数)	1,178	1,121	1,051	1,542	1,742	1,682
外国からの直接投資	684	476	480	566	727	628
在米子会社による	495	645	571	976	1,015	1,054
〈投資規模別〉						
\$10億以上	1	5	6	12	10	11
\$1-10億	25	63	70	98	110	75
\$0.1-1億	191	324	291	429	483	476
\$1000万以下	728	648	611	885	977	1,003
投資金額(単位:100万ドル)						
総額	15,434	39,177	40,310	72,692	71,163	64,423
新設	3,691	7,728	6,377	7,837	11,455	7,651
取得	11,743	31,450	33,933	64,855	59,708	56,773
〈投資経路別〉						
外国からの直接投資	4,196	8,602	11,773	18,569	22,538	12,498
在米子会社による	11,238	30,575	28,536	54,123	48,625	51,925
〈究極所有者国別〉						
総額	15,434	39,177	40,310	72,692	71,163	64,423
カナダ	2,635	6,503	1,276	11,360	4,403	1,876
ヨーロッパ	8,570	21,126	25,517	37,173	40,724	35,947
EC(12)	7,059	19,034	22,895	33,737	33,869	30,905
イギリス	4,197	8,572	15,142	22,559	23,047	13,100
西ドイツ	1,119	1,351	4,664	2,090	2,435	2,162
フランス	556	2,491	2,044	4,199	3,469	10,886
オランダ	730	4,700	391	2,214	3,629	2,366
BELUX	165	414	182	1,204	565	136
その他西欧	1,511	2,092	2,622	3,436	7,579	7,297
スイス	1,112	392	2,085	2,063	4,923	3,887
日本	858	5,416	7,006	16,188	17,410	20,459
豪州ほか	809	3,437	3,243	4,556	4,740	1,131
中南米	259	397	355	n. a.	650	365
その他西半球	543	375	1,128	187	434	370
中東	1,209	680	925	1,613	243	422
アジア・アフリカ	361	840	1,231	1,075	1,884	n. a.
アメリカ	14	n. a.	n. a.	n. a.	n. a.	n. a.
(OPEC)	1,148	878	1,077	1,919	430	307
〈産業部門別〉						
鉱業	714	939	854	317	191	n. a.
石油業	1,673	1,035	1,107	4,740	1,189	833
製造工業	5,407	16,772	19,751	36,136	35,958	24,123
食品	973	1,007	4,177	3,287	6,515	1,083
化学	1,314	7,063	4,041	2,918	11,584	7,724
冶金・金属製品	776	776	1,091	3,394	3,545	2,116
機械	474	548	1,021	3,223	4,346	3,785
電機	372	1,877	1,814	4,514		
その他工業	1,499	5,500	7,608	18,800	9,969	9,415
卸売商業	504	1,640	1,271	2,454	2,634	1,490
小売商業	752	5,249	1,212	8,022	1,861	1,152
銀行業	546	288	924	1,800	349	865
その他金融業	583	1,781	1,604	972	4,186	1,773
保険業	467	1,668	165	5,855	1,901	1,974
不動産業	2,886	5,171	4,765	3,518	6,438	6,586
サービス業	876	4,276	7,630	5,597	10,058	20,001
その他	1,222	1,298	1,881	3,597	6,587	5,626

[資料] Survey of Current Business, May issues.

アメリカにおける外資系企業の滲透

表14 アメリカへの外国直接投資残高（1990年末）の国別・産業別構成比

	全産業 (100万ドル)	(構成比)	石油業	製造工業	商 業	銀行業	金融保険業	不動産業	サービス業	その他
全世界 (計)	403,735	100.0%	9.4%	39.6%	15.4%	4.7%	9.7%	8.6%	7.6%	5.0%
先進国	376,504	93.3%	8.7%	40.4%	15.3%	4.3%	10.2%	8.2%	7.6%	3.9%
カナダ	27,733	6.9%	5.1%	33.6%	6.2%	6.6%	19.8%	11.1%	2.1%	15.4%
ヨーロッパ	256,496	63.5%	12.2%	49.0%	10.6%	3.3%	8.5%	4.4%	8.3%	3.7%
EC (12)	229,913	56.9%	13.4%	47.7%	10.3%	3.5%	7.5%	4.7%	8.9%	4.0%
イギリス	108,055	26.8%	14.2%	49.0%	6.6%	1.8%	10.4%	3.8%	8.5%	5.7%
西ドイツ	27,770	6.9%	1.8%	54.8%	27.0%	3.7%	6.2%	3.8%	0.7%	2.1%
フランス	19,550	4.8%	n. a.	75.2%	3.5%	6.2%	-16.6%	0.7%	13.9%	n. a.
オランダ	64,333	15.9%	16.4%	38.0%	10.1%	3.4%	9.5%	8.1%	12.2%	2.4%
イタリア	1,552	0.4%	5.0%	35.6%	7.4%	45.0%	n. a.	1.4%	3.0%	4.1%
BELUX	6,061	1.5%	n. a.	25.6%	18.0%	-1.3%	n. a.	3.4%	n. a.	1.7%
その他欧州	26,583	6.6%	1.5%	59.7%	13.0%	1.0%	17.6%	1.8%	3.5%	1.7%
スイス	17,512	4.3%	0.6%	52.0%	11.6%	0.3%	27.9%	1.2%	4.4%	1.9%
日本	83,498	20.7%	0.0%	18.2%	33.9%	7.2%	13.0%	19.0%	7.8%	1.0%
豪州ほか	8,777	2.2%	3.1%	21.8%	4.8%	-0.5%	n. a.	5.0%	1.2%	n. a.
発展途上国	27,231	6.7%	n. a.	26.9%	15.9%	10.6%	n. a.	14.4%	7.3%	n. a.
中南米	7,076	1.8%	32.6%	2.3%	3.5%	19.2%	n. a.	4.6%	-0.4%	n. a.
その他西半球	12,584	3.1%	7.0%	43.4%	32.8%	1.8%	n. a.	15.4%	14.4%	1.3%
中東	4,114	1.0%	n. a.	n. a.	-1.0%	13.2%	n. a.	22.6%	4.0%	0.9%
アジアアフリカ (OPEC)	3,457 5,897	0.9% 1.5%	1.0% 68.9%	49.3% n. a.	n. a. 0.1%	21.9% 3.6%	n. a. n. a.	20.6% 16.8%	0.9% 2.7%	n. a. 1.4%

〔資料〕 Survey of Current Business, Aug. 1991.

その後のフォロー・アップ調査によれば、表11のように、87年以降も在米外資系企業は高いテンポで拡大をつづけている。

アメリカへの外国直接投資の資本流入額の推移をみると、表12のように、86年以降急拡大した対米直接投資の流れは、90年になって急減しているが、この80年代後半における対米直接投資の急拡大を主導したのは、イギリスと日本であり、これら両国で80年代後半の対米直接投資の57%を占めた。70年代には大きな比重を占めていたオランダ、西ドイツおよびカナダ資本のウェイトが低下したのにたいして、70年代にはこれら諸国を下まわっていた日本の投資が80年代に入って激増し、80年代後半にはイギリスに次ぐ主要投資国となった。しかも、イギリスの対米投資は87年をピークに減少し、90年には急減したのにひきかえ、日本の投資額は88年から急増し、90年にはEC全体の投資額をも上まわって、最大の投資国となった。

アメリカ商務省の「外国資本による米国企業の取得・設立」統計によると、表13のとおり、80年代後半になって急増しているのは投資件数よりは、むしろ投資金額であり、1件当たりの投資額が急増して、1件1億ドルを超える大型投資が89年には120件にもものぼった。それらの大部分は企業の新設よりは、既存企業の取得のかたちでおこなわれ、既存の在米子会社による買収(M&A)が大半を占めている。

この外国資本による米国企業の買収がどの国の資本によっておこなわれたのか、「究極所有者」(UBO)⁽⁵⁾ 国別の投資額をみると、イギリス資本がつねに首位を占めてきたが、90年には

(5) 「究極所有者」(Ultimate Beneficial Owner)とは、在米企業の議決権株10%以上を保有する外

表15 外国在米子会社と全米企業の保有資産・売上高の比較（製造工業部門）
（単位：100万ドル）

<保有資産>	全米企業（A）			外国子会社（B）			B/A		
	1977	1986	1989	1977	1986	1989	1977	1986	1989
製造工業	962,996	1,907,932	2,501,097	60,360	238,668	430,633	6.3%	12.5%	17.2%
食品・たばこ	100,588	219,791	307,632	4,467	21,029	43,499*	4.4%	9.6%	14.1%*
化学	100,639	217,166	293,317	15,528	70,709	105,964	15.4%	32.6%	36.1%
石油・石炭製品	155,462	334,952	320,017	18,601	51,003	63,181	12.0%	15.2%	19.7%
冶金	74,733	73,942	90,371	4,670	15,231	21,208	6.2%	20.6%	23.5%
金属製品	45,045	84,491	99,683	1,261	7,199	25,225	2.8%	8.5%	25.3%
機械	100,833	211,901	260,124	3,754	10,433	33,972	3.7%	4.9%	13.1%
電機	73,470	173,262	203,471	3,754	20,156	30,401	5.1%	11.6%	14.9%
運輸機器	98,226	251,406	308,045	587	6,892	10,474	0.6%	2.7%	3.4%
精密機器	26,955	62,943	110,501	897	4,419	9,489	3.3%	7.0%	8.6%
窯業・ガラス	23,804	46,784	60,440	1,736	11,610	22,790	7.3%	24.8%	37.7%
製紙	37,047	69,082	109,038	1,416	5,264	7,764	3.8%	7.6%	7.1%
印刷・出版	30,457	94,154	144,467	1,361	11,124	21,751	4.5%	11.8%	15.1%
繊維製品	18,688	26,729	39,667	593	1,188	3,983	3.2%	4.4%	10.0%
ゴム・プラスチック	23,025	41,329	51,680	606	2,406	12,443	2.6%	5.8%	24.1%
その他	54,025	86,187	102,641	1,129	4,761	n. a.	2.1%	5.5%	n. a.
<売上高>	1977	1986	1989	1977	1986	1989	1977	1986	1989
製造工業	1,328,063	2,073,922	2,744,800	66,561	217,141	409,275	5.0%	10.5%	14.9%
食品・たばこ	191,133	317,523	393,493	7,303	21,676	41,120*	3.8%	6.8%	10.4%*
化学	112,435	205,778	278,300	16,303	60,120	93,969	14.5%	29.2%	33.8%
石油・石炭製品	162,291	226,519	265,346	16,070	31,408	62,252	9.9%	13.9%	23.5%
冶金	83,063	85,523	113,861	5,545	16,283	25,061	6.7%	19.0%	22.0%
金属製品	71,815	115,694	145,077	1,336	8,819	25,511	1.9%	7.6%	17.6%
機械	119,314	201,284	255,183	4,512	10,857	33,922	3.8%	5.4%	13.3%
電機	100,794	193,892	221,549	5,326	23,579	35,592	5.3%	12.2%	16.1%
運輸機器	160,979	322,438	348,138	279	10,034	14,476	0.2%	3.1%	4.2%
精密機器	30,344	63,152	98,980	1,159	4,493	8,755	3.8%	7.1%	8.8%
窯業・ガラス	32,207	52,901	57,299	2,022	11,602	16,834	6.3%	21.9%	29.4%
製紙	45,750	74,844	113,573	1,803	5,170	7,841	3.9%	6.9%	6.9%
印刷・出版	46,590	107,552	136,449	1,741	8,627	14,252	3.7%	8.0%	10.4%
繊維製品	34,317	46,226	57,185	823	1,588	4,101	2.4%	3.4%	7.2%
ゴム・プラスチック	33,066	60,596	76,216	916	2,885	12,096	2.8%	4.8%	15.9%
その他	103,965	147,009	184,155	1,423	4,884	n. a.	1.4%	3.3%	n. a.

注) *外国子会社の方には「たばこ」がふくまれていないため、比率は過小評価されている。

[資料] Survey of Current Business, May 1988, July 1989-91.

急減して日本にその座を譲ったものの、両国で対米投資額の過半を占めている。これら両国に次いでフランスの投資が増え、西ドイツと地位が逆転している。産業部門別には、製造工業部

国親会社が、さらにその会社の株式50%以上を保有する親会社をもつ場合、この持株支配の連鎖を遡及して、もはや過半数持株親会社をもたない最終の親会社（または個人）をいう。

アメリカにおける外資系企業の滲透

表16 アメリカ全雇用（非銀行）における外資系子会社の比重（単位：1,000人）

	全米企業（A）		外資系子会社（B）		B/A	
	1987	1989	1987	1989	1987	1989
全産業（計）	86,647	91,913	3,224	4,440	3.7%	4.8%
鉱業	716	687	68	87	9.5%	12.7%
建設業	5,081	5,293	57	79	1.1%	1.5%
製造工業	19,121	19,536	1,472	1,957	7.7%	10.0%
食品	1,626	1,648	137	196	8.4%	11.9%
化学	1,027	1,075	269	309	26.2%	28.7%
冶金	741	773	90	93	12.2%	12.0%
金属製品	1,408	1,450	58	103	4.1%	7.1%
機械	2,026	2,113	121	199	6.0%	9.4%
電機	2,082	2,056	202	279	9.7%	13.6%
運輸機器	2,042	2,066	68	104	3.3%	5.0%
（自動車）	854	849	56	72	6.6%	8.5%
精密機器	689	742	76	106	11.0%	14.3%
窯業・ガラス	589	604	82	106	13.9%	17.6%
石油製品	162	154	71	80	(a)	(a)
ゴム・プラスチック	823	858	56	101	6.8%	11.8%
製紙	683	703	46	46	6.7%	6.5%
印刷・出版	1,530	1,595	83	107	5.4%	6.7%
繊維製品	730	725	27	35	3.7%	4.8%
その他	2,963	2,974	84	92	2.8%	3.1%
卸売商業	5,944	6,345	282	313	4.7%	4.9%
小売商業	18,972	20,110	633	962	3.3%	4.8%
金融業（除銀行）	1,571	1,569	83	100	5.3%	6.4%
保険業	2,076	2,166	81	122	3.9%	5.6%
不動産業	1,379	1,442	31	30	2.3%	2.1%
サービス業	24,575	27,248	329	475	1.3%	1.7%
運輸業	3,216	3,480	87	173	2.7%	5.0%
通信・公益事業	2,204	2,220	14	20	0.6%	0.9%
農林水産業	1,792	1,837	18	30	1.0%	1.6%
不明			70	92		

注) (a) 外資系子会社の雇用には相当数の非製造業雇用を含むため、比較できない。1987年の概算では約25%。

[資料] *Survey of Current Business*, July 1990-91.

門への投資が大きく伸び、とくに化学工業が主要な投資対象となっている。それと並んで最近におけるサービス業への投資の急増がめだっている。

1990年末のアメリカへの外国直接投資残高は4,037億ドルにたったが、その国別内訳をみると、表14のようにイギリスが26.8%を占めてトップに立ち、日本が20.7%で第2位、オランダ（15.9%）がそれに次いでいる。各国の投資額の産業別構成を比較すると、ヨーロッパからの投資は製造工業と石油業が中心で、イギリス、オランダ、西ドイツ、フランス、スイスの主要投資国はいずれも両部門で投資額の過半を占めている。ところが、日本の製造工業投資は総額の18.2%にすぎず、銀行、金融・保険業、不動産業の金融関連業種が39.2%、商業投資が

表17 在米外資系子会社（非銀行）の保有総資産（1989年）（単位：100万ドル）

	全世界	ヨーロッパ	イギリス	西ドイツ	オランダ	フランス	スイス	日本	カナダ
総額	1,402,174	685,943	254,108	87,347	86,754	57,168	100,959	328,085	200,970
<産業別>									
石油業	91,381	65,986	22,465	1,213	(D)	6,779	533	1,113	4,780
製造工業	367,452	233,870	94,809	36,940	20,614	30,224	25,331	43,508	64,436
食品	43,499	29,409	17,610	226	1,655	2,475	(D)	1,837	(D)
化学	105,964	65,533	14,460	18,756	12,194	4,958	8,464	5,069	(D)
冶金・金属製品	46,433	25,658	7,338	2,607	319	(D)	(D)	7,974	4,235
機械	33,972	21,400	12,518	2,202	111	2,211	1,594	8,197	900
電機	30,401	20,392	4,164	5,141	(D)	2,213	142	3,310	5,068
運輸機器	10,474	5,655	1,997	673	(D)	2,423	26	4,218	576
窯業・ガラス	22,790	16,202	6,958	1,313	(D)	5,087	1,353	3,346	(D)
製紙	7,764	4,468	197	338	(D)	22	103	1,072	2,005
印刷・出版	21,751	14,406	8,126	5,684	(D)	(D)	(D)	8,485	5,889
その他	44,404	30,747	21,441		(D)	(D)	(D)		(D)
卸売商業	131,226	51,338	13,525	14,232	2,430	8,851	(D)	65,180	4,864
小売商業	48,474	20,299	4,859	4,807	(D)	1,068	828	1,131	18,945
金融業（除銀行）	380,743	142,886	42,914	14,625	2,021	5,033	(D)	179,614	17,731
保険業	171,055	88,704	29,637	6,734	18,558	389	17,612	1,263	45,372
不動産業	89,968	23,673	10,786	2,993	5,460	505	1,372	22,629	25,254
サービス業	57,970	29,926	15,775	3,467	2,367	1,201	2,201	9,080	2,849
その他産業	63,905	29,260	19,339	2,337	276	3,118	1,515	4,566	16,738
<国別構成比>									
石油業	100.0%	72.2%	24.6%	1.3%	n.a.	7.4%	0.6%	1.2%	5.2%
製造工業	100.0%	63.6%	25.8%	10.1%	5.6%	8.2%	6.9%	11.8%	17.5%
食品	100.0%	67.6%	40.5%	0.5%	3.8%	5.7%	n.a.	4.2%	n.a.
化学	100.0%	61.8%	13.6%	17.7%	11.5%	4.7%	8.0%	4.8%	n.a.
冶金・金属製品	100.0%	55.3%	15.8%	5.6%	0.7%	n.a.	n.a.	17.2%	9.1%
機械	100.0%	63.0%	36.8%	6.5%	0.3%	6.5%	4.7%	24.1%	2.6%
電機	100.0%	67.1%	13.7%	16.9%	n.a.	7.3%	0.5%	10.9%	16.7%
運輸機器	100.0%	54.0%	19.1%	6.4%	n.a.	23.1%	0.2%	40.3%	5.5%
窯業・ガラス	100.0%	71.1%	30.5%	5.8%	n.a.	22.3%	5.9%	14.7%	n.a.
製紙	100.0%	57.5%	2.5%	4.4%	n.a.	0.3%	1.3%	13.8%	25.8%
印刷・出版	100.0%	66.2%	37.4%	8.6%	n.a.	n.a.	n.a.	12.8%	27.1%
その他	100.0%	69.2%	48.3%		n.a.	n.a.	n.a.		n.a.
卸売商業	100.0%	39.1%	10.3%	10.8%	1.9%	6.7%	n.a.	49.7%	3.7%
小売商業	100.0%	41.9%	10.0%	9.9%	n.a.	2.2%	1.7%	2.3%	39.1%
金融業（除銀行）	100.0%	37.5%	11.3%	3.8%	0.8%	1.3%	n.a.	47.2%	4.7%
保険業	100.0%	51.9%	17.3%	3.9%	10.8%	0.2%	10.3%	0.7%	26.5%
不動産業	100.0%	26.3%	12.0%	3.3%	6.1%	0.6%	1.5%	25.2%	28.1%
サービス業	100.0%	51.6%	27.2%	6.0%	4.1%	2.1%	3.8%	15.7%	4.9%
その他産業	100.0%	45.8%	30.3%	3.7%	0.4%	4.9%	2.4%	7.1%	26.2%

〔資料〕 *Survey of Current Business*, July 1991. (D)は秘匿。

33.9%を占めて、ともに製造工業投資を上まわっている。日本以外ではカナダとスイスでは金融関連業種が、西ドイツでは商業投資の比重が高いが、鉱工業部門を上まわることはなく、日本だけが鉱工業投資の割合が異常に小さいという特異な産業別構成を示している。この点は前節での1987年センサスの分析からも確認されたところであり、その後もなお変化していないことを示している。

ところで、以上のような外国資本のアメリカへの進出がアメリカ産業にどの程度のインパクト

アメリカにおける外資系企業の滲透

表18 在米外資系子会社による雇用 (1989年)

(単位: 1,000人)

	全世界	ヨーロッパ	イギリス	西ドイツ	フランス	オランダ	スイス	日本	カナダ
全産業 (計)	4440.1	2635.7	980.9	435.5	264.2	316.0	254.8	504.3	755.3
鉱業	69.6	37.2	25.7	1.3	6.9	1.7	0.2	1.7	21.6
石油業	122.1	78.9	34.4	2.0	9.4	(D)	0.4	0.4	21.7
製造工業	1876.2	1227.9	424.1	222.5	157.2	115.2	146.4	241.9	255.8
食品	195.6	141.2	49.0	3.9	19.1	28.9	29.7	10.0	28.6
化学	309.4	231.9	61.6	77.0	14.5	29.4	34.5	13.6	52.5
冶金・金属製品	195.9	99.7	27.8	14.6	22.3	2.9	18.6	39.8	28.9
機械	199.4	124.5	41.4	23.4	15.6	2.0	12.7	31.2	11.8
電機	279.4	174.3	50.1	23.8	22.2	35.1	14.6	46.8	44.4
運輸機器	104.0	62.5	20.4	13.9	19.2	0.4	1.9	33.2	(D)
精密機器	105.7	83.7	43.9	11.9	3.9	(D)	14.6	5.9	7.9
窯業・ガラス	105.8	69.7	32.4	8.3	13.1	3.1	5.4	12.6	(D)
製紙	46.4	35.6	6.9	1.7	0.7	(D)	1.1	3.8	8.2
印刷・出版	107.1	55.0	23.5	14.2	(D)	(D)	(D)	7.2	38.0
その他	227.5	149.8	67.1	29.8	26.6	13.4	13.3	37.8	35.5
卸売商業	308.8	187.2	59.2	52.1	18.5	15.6	16.8	82.0	15.3
小売商業	947.3	499.8	148.9	112.0	28.3	119.6	11.1	35.2	261.7
金融業 (除銀行)	100.1	31.1	14.6	0.9	0.7	(D)	6.1	55.2	5.2
保険業	122.4	89.9	41.5	3.0	0.1	15.3	17.3	1.3	10.4
不動産業	30.4	6.2	3.1	0.5	0.2	1.3	0.4	3.0	15.7
サービス業	474.5	317.1	147.9	16.3	28.3	9.6	40.9	48.8	52.7
その他産業	297.1	105.5	43.9	20.4	13.7	2.6	10.6	31.2	64.6
<国別構成比>									
全産業 (計)	100.0%	59.4%	22.1%	9.8%	6.0%	7.1%	5.7%	11.4%	17.0%
鉱業	100.0%	53.4%	36.9%	1.9%	9.9%	2.4%	0.3%	2.4%	31.0%
石油業	100.0%	64.6%	28.2%	1.6%	7.7%	n. a.	0.3%	0.3%	17.8%
製造工業	100.0%	65.4%	22.6%	11.9%	8.4%	6.1%	7.8%	12.9%	13.6%
食品	100.0%	72.2%	25.1%	2.0%	9.8%	14.8%	15.2%	5.1%	14.6%
化学	100.0%	75.0%	19.9%	24.9%	4.7%	9.5%	11.2%	4.4%	17.0%
冶金・金属製品	100.0%	50.9%	14.2%	7.5%	11.4%	1.5%	9.5%	20.3%	14.8%
機械	100.0%	62.4%	20.8%	11.7%	7.8%	1.0%	6.4%	15.6%	5.9%
電機	100.0%	62.4%	17.9%	8.5%	7.9%	12.6%	5.2%	16.8%	15.9%
運輸機器	100.0%	60.1%	19.6%	13.4%	18.5%	0.4%	1.8%	31.9%	n. a.
精密機器	100.0%	79.2%	41.5%	11.3%	3.7%	n. a.	13.8%	5.6%	7.5%
窯業・ガラス	100.0%	65.9%	30.6%	7.8%	12.4%	2.9%	5.1%	11.9%	n. a.
製紙	100.0%	76.7%	14.9%	3.7%	1.5%	n. a.	2.4%	8.2%	17.7%
印刷・出版	100.0%	51.4%	21.9%	13.3%	n. a.	n. a.	n. a.	6.7%	35.5%
その他	100.0%	65.8%	29.5%	13.1%	n. a.	n. a.	n. a.	16.6%	n. a.
卸売商業	100.0%	60.6%	19.2%	16.9%	6.0%	5.1%	5.4%	26.6%	5.0%
小売商業	100.0%	52.8%	15.7%	11.8%	3.0%	12.6%	1.2%	3.7%	27.6%
金融業 (除銀行)	100.0%	31.1%	14.6%	0.9%	0.7%	0.0%	6.1%	55.1%	5.2%
保険業	100.0%	73.4%	33.9%	2.5%	0.1%	12.5%	14.1%	1.1%	8.5%
不動産業	100.0%	20.4%	10.2%	1.6%	0.7%	4.3%	1.3%	9.9%	51.6%
サービス業	100.0%	66.8%	31.2%	3.4%	6.0%	2.0%	8.6%	10.3%	11.1%
その他産業	100.0%	35.5%	14.8%	6.9%	4.6%	0.9%	3.6%	10.5%	21.7%

[資料] 表17に同じ。(D)は秘匿.

表19 外国在米子会社（非

	1980	1981	1982	1983
子会社による輸出	52,199	64,066	60,236	53,854
アメリカ輸出総額	224,269	237,085	211,198	201,820
(%)	23.3%	27.0%	28.5%	26.7%
子会社への輸入	75,803	82,259	84,290	81,464
アメリカ輸入総額	249,750	265,063	247,642	268,900
(%)	30.4%	31.0%	34.0%	30.3%
子会社による輸出入差額	-23,604	-18,193	-24,054	-27,610

〔資料〕 *Survey of Current Business*, Nov. 1983, Dec. 1984, Nov. 1985, Oct. 1986, May 1987-88, July 1989-トを与えているのか、保有資産、売上高、雇用者数の3つの指標について、外資系子会社が全米企業のなかで占めるウェイトを計算してみると、表15のとおり、保有資産では全製造工業の平均で1989年には17.2%にたつし、77年当時に比べると、外資系の比重は大幅に高まっている。外資系の比重がとくに高いのは、窯業・ガラスと化学工業で、ともに80年代後半に急速に高まって全米企業の3分の1を超えるにいたった。さらに、冶金・金属製品やゴム・プラスチックでも4分の1かそれに近いシェアを占めている。金属製品とゴムで89年に外資系企業のシェアが急激に高まっているのは、両業種で米国の有力企業が外資によって買収された結果であろう。他方、売上高でも、外資系企業の比重は製造工業全体で15%にたつし、77年当時の3倍になっている。ここでも化学と窯業・ガラスで外資系のシェアが高いが、それに次いで石油の比重が高いのが、保有資産のばあいと異なっている。

以上の2つの指標では製造工業部門だけに限定されていたが、非製造業部門をもふくめたアメリカでの全民間雇用者数における外資系子会社の比重を算定すると、表16のとおりである。89年現在で製造工業部門での外資の比重は10%で、保有資産、売上高のばあいよりも低く、外資系企業が一般に全米企業（平均）よりは資本装備率が高く、労働節約的な生産方法をとっていることが知られる。ここでも化学工業での外資系の比重がもっとも高く、窯業・ガラスがそれに次いでいるが、さきの2指標では比較的良かった精密機器で外資系の比重が高いのが注目される。この業種では比較的労働集約的な部門が進出しているためであろう。製造工業以外では鉱業で外資系のシェアが12.7%を占めているほかは、いずれの業種でも10%以下で、その結果、全産業平均では外資系の比重は4.8%と低い水準にとどまっている。外資の投資額が多い卸売商業と金融・保険業でも外資系子会社の雇用は全米企業の5~6%を占めるにすぎない。

以上の分析からあきらかにされることは、80年代における外国資本のアメリカへの進出は、製造工業部門を中心におこなわれ、化学や窯業・ガラス、石油製品、冶金、ゴムなどでは外資系企業の浸透がめだっているが、それらは所詮、60年代以来のアメリカ企業の対外進出とアメリカ製品の対外競争力の低下によって「空洞化」現象を示してきたアメリカ国内産業の再建のために、アメリカが外資の導入（企業売却）や外国企業との提携の途を選んだ結果ということができよう。

アメリカにおける外資系企業の滲透

銀行) による米国の輸出入

(単位: 100万ドル)

1984	1985	1986	1987	1988	1989
58,186	56,401	49,560	48,091	68,541	84,263
219,900	215,935	223,367	250,266	320,337	361,451
26.5%	26.1%	22.2%	19.2%	21.4%	23.3%
100,489	113,331	125,732	143,537	155,533	169,745
332,422	338,083	368,425	409,766	447,323	477,368
30.2%	33.5%	34.1%	35.0%	34.8%	35.6%
-42,303	-56,930	-76,172	-95,446	-86,992	-85,482

91.

さて、このようなアメリカへの外国資本の進出において、日欧の資本がどの程度のウェイトを占めているのか、在米子会社の保有総資産と雇用者数の2つの指標についてみてみよう。89年末の在米子会社の保有総資産では、表17のとおり、日系子会社の保有額がもっとも大きい、これはさきにも指摘したように、日本の対米投資が金融・保険業（ここでは銀行は除外されている）と卸売商業に大きく偏倚しているため、これら両部門では日系子会社の資産が全体の半ば近くにもものぼっている。これにたいして製造工業では日本はイギリス、カナダに次いで第3位にとどまっている。業種別にはイギリス資本が食品、機械、窯業・ガラス、印刷・出版と多くの業種で首位を占め、西ドイツは化学と電機でトップに立っているのにたいして、日本資本は自動車と鉄鋼における本邦大企業の対米進出を反映して、運輸機器と冶金で高いシェアを占めている。

つぎに雇用についてみると、表18に示されるように、卸売商業や金融・保険業での雇用は少ないため、日系企業の雇用は総数で50.4万人とイギリス、カナダに次ぐ第3位で、日本資本は保有資産や売上高でのシェアが大きい割には、アメリカでの雇用拡大には寄与していないことが分かる。産業部門別にみると、日系企業の雇用が大きいのは卸売商業と金融業で、イギリスが鉱工業部門の多くの業種で外資系企業の雇用の中心的役割を果たしているのにたいして、製造業雇用で日本の比重が高いのは運輸機器と冶金ぐらいである。ところがさきに表16でもみたように、運輸機器（自動車）での外資の滲透度はなお低く、アメリカで外資系企業の雇用比率の高い化学、石油、窯業・ガラス等の分野で大きなシェアを占めるのはイギリス系あるいは西ドイツ系企業であり、日本資本は冶金（鉄鋼）を除いては、アメリカでの雇用確保への貢献度は小さいものと判断される。（なお、卸売商業よりも小売商業の方が雇用効果は大きい、日本資本が進出しているのはもっぱら卸売商業の分野である。）

3. 外資系企業とアメリカの貿易

ここまでアメリカの生産と雇用における在米外資系企業のプレゼンスについてみてきたが、つぎにアメリカの輸出入における外資系子会社の役割について検討してみたい。

奥村茂次

表20 外国在米子会社（非銀行）による米国の輸出入 (単位：100万ドル)

	<輸出>			<輸入>			<1980-89年増加率>		<輸出入差額>	
	1980	1985	1989	1980	1985	1989	輸出	輸入	1980	1989
<地域別>										
全世界(計)	52,199	56,401	84,263	75,803	113,331	169,745	5.5%	9.4%	-23,604	-85,482
先進国										
カナダ	1,792	4,172	5,996	5,553	6,939	10,776	14.4%	7.6%	-3,761	-4,780
ヨーロッパ	23,345	23,754	37,421	33,274	40,655	58,734	5.4%	6.5%	-9,929	-21,313
EC(12)	19,845	20,305	31,459	28,122	33,585	47,321	5.3%	6.0%	-8,277	-15,862
イギリス	3,196	3,038	6,814	8,499	9,551	12,324	8.8%	4.2%	-5,303	-5,510
西ドイツ	3,328	3,170	5,990	7,519	12,701	16,840	6.7%	9.4%	-4,191	-10,850
フランス	10,209	11,169	13,585	3,749	3,921	7,386	3.2%	7.8%	6,460	6,199
オランダ	1,934	1,658	2,859	6,436	4,540	6,743	4.4%	0.5%	-4,502	-3,884
イタリア	605	958	1,638	763	813	1,308	11.7%	6.2%	-158	330
BELUX	n. a.	253	344	n. a.	1,500	1,943	n. a.	n. a.	n. a.	-1,599
その他	n. a.	59	229	n. a.	559	777	n. a.	n. a.	n. a.	-548
その他欧州	3,500	3,448	5,962	5,153	7,070	11,413	6.1%	9.2%	-1,653	-5,451
スイス	2,898	2,847	4,251	2,498	2,897	4,839	4.3%	7.6%	400	-588
日本	19,136	22,715	32,217	27,653	58,102	82,631	6.0%	12.9%	-8,517	-50,414
豪州ほか	n. a.	3,008	1,888	n. a.	2,892	2,122	n. a.	n. a.	n. a.	-234
発展途上国										
中南米	n. a.	726	2,012	1,041	1,260	5,045	n. a.	19.2%	n. a.	-3,033
その他西半球	n. a.	726	619	155	866	999	n. a.	23.0%	n. a.	-380
中東	777	435	306	n. a.	282	4,092	-9.8%	n. a.	n. a.	-3,786
アジアアフリカ	n. a.	614	3,398	n. a.	2,248	4,718	n. a.	n. a.	n. a.	-1,320
アメリカ	n. a.	250	407	n. a.	87	628	n. a.	n. a.	n. a.	-221
<産業別>										
全産業(計)	52,199	56,401	84,263	75,803	113,331	169,745	5.5%	9.4%	-23,604	-85,482
鉱業	810	883	1,183	28	215	195	4.3%	24.1%	782	988
石油業	997	1,577	1,962	10,588	6,416	14,131	7.8%	3.3%	-9,591	-12,169
製造工業	9,045	12,849	31,281	10,413	18,635	39,227	14.8%	15.9%	-1,368	-7,946
食品	617	376	2,047	952	1,449	2,658	14.3%	12.1%	-335	-611
化学	2,129	5,210	9,337	1,744	4,281	7,688	17.9%	17.9%	385	1,649
冶金・金属製品	1,059	1,501	3,579	1,873	3,020	4,891	14.5%	11.3%	-814	-1,312
機械	1,498	1,458	4,322	1,437	1,996	5,333	12.5%	15.7%	61	-1,011
電機	1,441	1,758	6,438	2,013	3,709	8,408	18.1%	17.2%	-572	-1,970
運輸機器	1,217	1,172	1,017	953	1,706	5,129	-2.0%	20.6%	264	-4,112
製紙	383	255	646	459	164	695	6.0%	4.7%	-76	-49
その他	701	1,120	3,894	982	2,311	4,425	21.0%	18.2%	-281	-531
卸売商業	40,662	38,257	47,645	54,016	84,568	113,059	1.8%	8.6%	-13,354	-65,414
小売商業	501	337	1,533	611	1,386	2,686	13.2%	17.9%	-110	-1,153
その他産業	184	2,498	660	147	2,111	448	15.2%	13.2%	37	212
サービス業	35	180	279	39	240	176	25.9%	18.2%	-4	103

注) 国別分類は UBO 所属国による。

[資料] 表19に同じ。

1980年代における在米外資系子会社によるアメリカからの輸出入額の推移をみると、表19のとおり、子会社による輸出は1981、84年をピークとし、83、87年を底とする周期的変動をみせながら、88年以降は高いテンポの拡大を記録しているのにたいして、子会社への輸入は82～83年に小さな後退はあったものの、80年代をつうじてほぼ一貫した拡大傾向をたどり、年率9.4%の増加を示した。他方、輸出は年5.5%の増加にとどまったため、在米子会社によるアメリカ

アメリカにおける外資系企業の滲透

表21 在米外資系子会社による貿易（1987年：子会社の産業別）

	全世界	ヨーロッパ	イギリス	西ドイツ	フランス	オランダ	スイス	日本	カナダ
<輸出>									
全産業（100万ドル）	48,091	18,357	3,735	3,636	5,422	1,485	1,937	20,413	4,963
<産業別構成比>									
石油業	2.5%	6.0%	n. a.	4.1%	n. a.	n. a.	n. a.	n. a.	0.1%
製造工業	32.2%	48.6%	70.4%	77.0%	17.3%	47.6%	39.8%	5.5%	81.4%
食品	1.1%	1.3%	2.5%	0.1%	0.1%	n. a.	3.6%	0.8%	n. a.
化学	14.2%	n. a.	20.1%	37.8%	3.3%	10.0%	23.2%	1.2%	n. a.
冶金・金属製品	3.1%	3.5%	6.2%	4.9%	0.8%	0.2%	1.8%	0.1%	5.7%
機械	2.9%	5.1%	7.6%	24.5%	4.3%	2.0%	5.2%	1.0%	0.4%
電機	4.3%	9.6%	8.0%		0.4%	n. a.		0.5%	3.0%
運輸機器	1.3%	2.8%	2.1%	0.7%	7.0%	0.0%	0.1%	1.9%	0.6%
製紙	0.9%	0.8%	24.0%	1.3%	0.0%	0.3%	0.3%		n. a.
その他	4.5%	n. a.		7.6%	1.4%	n. a.	5.7%	n. a.	
卸売商業	60.6%	41.8%	17.6%	14.7%	78.4%	22.4%	55.1%	94.1%	9.2%
小売商業	2.0%	0.7%	2.8%	0.0%	0.1%	0.1%	n. a.	0.2%	0.2%
サービス業	0.5%	0.3%	0.3%	0.4%	0.1%	n. a.	0.1%	0.0%	0.1%
その他産業	2.2%	2.5%	n. a.	n. a.	n. a.	n. a.	1.0%	n. a.	9.0%
<輸入>									
全産業（100万ドル）	143,537	51,065	10,622	17,264	4,330	4,268	4,269	72,564	8,033
<産業別構成比>									
石油業	6.2%	10.9%	n. a.	n. a.	n. a.	n. a.	n. a.	n. a.	4.0%
製造工業	17.1%	28.1%	31.4%	25.0%	40.9%	33.8%	38.2%	5.8%	53.2%
食品	1.1%	1.8%	5.1%	n. a.	1.8%	n. a.	2.7%	0.0%	6.2%
化学	3.6%	7.7%	10.2%	8.7%	6.9%	n. a.	17.7%	0.1%	n. a.
冶金・金属製品	2.6%	2.9%	3.3%	3.2%	2.0%	0.2%	3.9%	0.5%	15.5%
機械	1.9%	3.5%	1.9%	3.0%	7.6%	0.8%	8.3%	1.0%	6.9%
電機	3.3%	5.3%	1.5%	4.8%		n. a.		2.1%	
運輸機器	1.6%	2.3%	1.9%	1.4%	16.2%	0.0%	0.1%	1.5%	0.3%
製紙	0.3%	0.2%	0.0%	0.3%	0.1%	(*)	0.1%	(*)	n. a.
その他	2.7%	4.4%	7.6%	n. a.	-1.3%	n. a.	-2.9%	0.6%	n. a.
卸売商業	74.7%	57.9%	43.8%	71.5%	55.3%	8.0%	38.6%	93.9%	36.2%
小売商業	1.5%	2.7%	n. a.	1.4%	0.6%	n. a.	n. a.	0.2%	3.9%
サービス業	0.1%	n. a.	0.3%	0.0%	n. a.	n. a.	0.0%	0.0%	0.1%
その他産業	0.3%	n. a.	0.1%	n. a.	0.9%	0.2%	0.8%	n. a.	2.6%

[資料] U. S. Dept. of Commerce, *Foreign Direct Investment in the U. S., 1987 Benchmark Survey, Final Results*, 1990.

カの貿易は入超額を拡大し、1980年の236億ドルの赤字から89年には855億ドルの赤字となった。また、アメリカの全貿易額に占める比重も、輸出では80～82年に高まったが、その後ふたたび低下して、80年代末にも23%と80年代頭初の水準にとどまっているのにひきかえ、輸入では80年代後半に上昇して、80年当時の30%から89年には36%に高まっている。1974年センサスによって当時の水準と比較してみても、輸出では24.6%、輸入では29.4%で、輸出はむしろ低下しているのに、輸入では子会社のウェイトは拡大している。

このように、外資系企業によるアメリカの貿易は輸出よりは輸入に力点がおかれ、外資系企業の進出とその活動の拡大はアメリカの貿易収支に赤字の拡大をもたらしているものといわざるをえない。以下、その実態についてさらに立ち入ってみよう。

外資系子会社による輸出入を「究極所有者」(UBO) 国別に分類すると、表20のように、

表22 在米外資系子会社による貿易（1987年：製品別）

	全世界	ヨーロッパ	イギリス	西ドイツ	フランス	オランダ	スイス	日本	カナダ	EC(12)
〈輸出〉										
総額(100万ドル)	48,091	18,357	3,735	3,636	5,422	1,485	1,937	20,413	4,963	15,328
〈製品別構成比〉										
食品	20.5%	25.9%	10.9%	0.8%	n.a.	3.6%	31.6%	22.6%	1.7%	26.2%
飲料・たばこ	1.8%	2.6%	n.a.	0.1%	0.1%	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	3.0%
非食料原料	16.8%	9.5%	5.0%	2.7%	n.a.	n.a.	21.2%	17.2%	4.5%	7.8%
石油製品	5.4%	1.1%	n.a.	n.a.	0.1%	0.4%	n.a.	n.a.	1.1%	0.8%
石炭コークス	2.8%	2.5%	n.a.	6.2%	0.0%	n.a.	0.0%	n.a.	10.4%	2.7%
化学製品	16.7%	21.7%	20.6%	38.8%	6.1%	35.4%	22.3%	8.2%	n.a.	22.3%
機械類	15.5%	17.9%	20.6%	27.8%	7.3%	n.a.	5.7%	13.4%	8.7%	18.6%
道路車両・部品	1.6%	2.3%	2.0%	5.0%	n.a.	0.1%	0.1%	0.8%	0.4%	2.6%
その他運輸機器	1.6%	1.2%	1.7%	2.2%	n.a.	0.0%	0.0%	n.a.	n.a.	1.5%
金属製品	7.1%	2.6%	1.6%	2.6%	3.6%	0.7%	1.1%	11.8%	5.9%	2.4%
その他	14.3%	12.6%	23.6%	n.a.	6.2%	4.6%	n.a.	n.a.	25.8%	11.9%
〈輸入〉										
総額(100万ドル)	143,537	51,065	10,622	17,264	4,330	4,268	4,269	72,564	8,033	39,951
〈製品別構成比〉										
食品	4.5%	7.1%	19.2%	1.2%	5.2%	0.2%	6.9%	1.5%	5.9%	6.9%
飲料・たばこ	1.2%	2.3%	7.0%	0.0%	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	5.0%	2.5%
非食料原料	2.9%	2.7%	2.8%	0.6%	n.a.	4.3%	n.a.	2.0%	6.8%	3.0%
石油製品	7.6%	10.5%	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	1.4%	18.4%	10.9%
石炭コークス	0.0%	0.0%	0.0%	n.a.	0.0%	0.0%	n.a.	0.0%	0.0%	n.a.
化学製品	5.0%	9.2%	10.7%	9.3%	10.6%	5.1%	19.2%	2.3%	4.9%	9.3%
機械類	24.9%	15.1%	8.2%	14.8%	10.4%	32.7%	23.2%	35.3%	10.7%	14.6%
道路車両・部品	33.0%	27.8%	2.8%	54.0%	n.a.	0.1%	0.1%	43.3%	0.1%	25.7%
その他運輸機器	1.1%	1.6%	n.a.	0.9%	n.a.	n.a.	0.0%	0.8%	1.0%	2.1%
金属製品	7.4%	6.7%	4.6%	7.6%	11.4%	0.3%	3.0%	5.8%	23.6%	7.3%
その他	12.4%	16.9%	n.a.	n.a.	32.4%	6.3%	19.8%	n.a.	23.6%	n.a.

〔資料〕 表21に同じ。

日系子会社による貿易額が輸出においても輸入においても、もっとも多く、EC系子会社の合計をも上まわっている。しかも日系子会社への輸入の拡大テンポは輸出の拡大の2倍以上であり、日系子会社による貿易赤字は80年の85億ドルから89年には504億ドルへと6倍近い膨張を示している。これにたいして、EC系子会社も輸入の増加率が輸出のそれを上まわってはいるものの大差はなく、赤字の拡大も2倍以内にとどまっている。国別にみると、フランス系子会社の輸出がもっとも多く、貿易収支は黒字をつづけているのにたいして、西ドイツ系は赤字を拡大しているが、日本よりはるかに小さい。イギリスやオランダ系子会社は輸出増加率の方が大きく、赤字はむしろ縮小している。

子会社の産業区分にしたがって分類してみると、表20下欄のように、輸出入ともその大部分は卸売商業子会社（貿易商社）の手でおこなわれ、それが輸出よりは輸入を大幅に拡大して巨額の貿易赤字をもたらしている。これにたいして製造工業子会社も赤字拡大を結果しているけれども、輸入とともに輸出も大幅に伸ばしており、いくつかの業種では輸出増加が輸入の伸びを上まわっている。化学工業では黒字をつづけ、黒字幅も拡大しているのにひきかえ、運輸機器では輸入が大幅に伸びて赤字が拡大している。

アメリカにおける外資系企業の滲透

表23 在米外資系子会社による貿易（1987年：貿易相手先別）

	全世界	ヨーロッパ	イギリス	西ドイツ	フランス	オランダ	スイス	日本	カナダ
〈輸出〉									
全世界（100万ドル）	48,091	18,357	3,735	3,636	5,422	1,485	1,937	20,413	4,963
〈相手先別構成比〉									
先進国									
カナダ	8.7%	10.9%	12.9%	16.6%	6.0%	11.8%	7.8%	2.4%	30.7%
ヨーロッパ	22.4%	39.2%	36.0%	43.0%	32.2%	51.9%	42.0%	7.0%	32.8%
EC（12）	17.8%	29.3%	33.1%	39.9%	19.1%	50.1%	26.1%	6.3%	28.5%
イギリス	5.3%	7.2%	19.7%	3.0%	1.3%	22.1%	1.1%	2.9%	9.6%
西ドイツ	4.5%	8.3%	2.6%	30.2%	1.5%	2.9%	8.7%	0.9%	6.7%
フランス	1.7%	3.1%	1.8%	1.4%	6.4%	2.1%	1.9%	0.3%	n.a.
オランダ	2.5%	5.0%	4.9%	0.7%	n.a.	19.7%	n.a.	0.8%	n.a.
イタリア	1.9%	2.8%	1.5%	2.8%	2.3%	n.a.	1.2%	0.9%	n.a.
BELUX	0.6%	1.0%	0.9%	0.3%	n.a.	1.2%	0.3%	0.1%	n.a.
その他	1.3%	2.0%	1.7%	1.5%	n.a.	n.a.	n.a.	0.3%	n.a.
その他欧州	4.6%	9.9%	2.9%	3.0%	13.1%	1.7%	16.0%	0.6%	4.3%
スイス	1.3%	3.1%	0.7%	0.4%	0.2%	0.7%	15.2%	0.0%	n.a.
日本	39.5%	9.9%	8.3%	6.1%	16.6%	7.7%	11.4%	77.3%	9.3%
豪州ほか	1.0%	1.1%	1.8%	1.2%	1.0%	0.7%	0.3%	0.4%	n.a.
発展途上国									
ラテンアメリカ	6.3%	9.7%	10.8%	9.4%	9.8%	7.1%	10.6%	1.8%	9.4%
アフリカ	1.6%	3.0%	1.1%	2.0%	5.8%	0.5%	4.6%	0.3%	1.5%
中東	1.5%	2.3%	2.7%	0.6%	3.9%	0.8%	1.4%	0.2%	1.1%
アジア太平洋地域	13.1%	13.9%	12.4%	12.3%	17.0%	13.3%	11.4%	8.0%	n.a.
相手先不明	6.0%	10.0%	14.1%	8.9%	7.8%	6.1%	10.5%	2.7%	2.7%
〈輸入〉									
全世界（100万ドル）	143,537	51,065	10,622	17,264	4,330	4,268	4,269	72,564	8,033
〈相手先別構成比〉									
先進国									
カナダ	5.5%	3.3%	4.3%	1.7%	10.4%	3.0%	2.3%	0.2%	73.4%
ヨーロッパ	26.7%	69.7%	42.2%	86.9%	66.5%	28.0%	71.0%	0.9%	9.6%
EC（12）	21.1%	55.0%	39.3%	85.6%	66.0%	26.6%	13.5%	0.8%	7.4%
イギリス	3.3%	7.9%	33.0%	0.5%	1.4%	n.a.	0.9%	0.2%	3.0%
西ドイツ	11.4%	31.6%	1.1%	82.5%	2.7%	3.0%	5.4%	0.1%	1.1%
フランス	2.2%	5.5%	1.4%	0.6%	55.7%	0.2%	2.4%	0.1%	1.5%
オランダ	0.8%	1.8%	1.2%	0.1%	0.2%	16.6%	0.3%	0.2%	n.a.
イタリア	1.2%	2.9%	1.0%	0.2%	2.7%	0.3%	1.6%	0.1%	0.3%
BELUX	1.2%	3.0%	0.2%	1.2%	0.1%	0.8%	n.a.	0.0%	n.a.
その他	0.9%	2.2%	1.4%	0.4%	3.2%	n.a.	n.a.	0.1%	n.a.
その他欧州	5.6%	14.8%	2.9%	1.4%	0.5%	1.4%	57.4%	0.1%	2.2%
スイス	1.7%	4.6%	2.2%	0.5%	0.3%	0.1%	42.8%	n.a.	0.3%
日本	48.3%	2.6%	3.0%	1.1%	2.2%	n.a.	3.1%	93.1%	2.7%
豪州ほか	0.6%	0.9%	1.8%	0.0%	n.a.	n.a.	0.1%	0.1%	n.a.
発展途上国									
ラテンアメリカ	5.8%	6.8%	8.5%	5.4%	5.2%	13.4%	13.4%	0.8%	7.1%
アフリカ	2.3%	5.3%	13.8%	0.1%	n.a.	n.a.	n.a.	0.1%	0.8%
中東	0.5%	0.5%	0.2%	0.0%	n.a.	n.a.	n.a.	0.1%	n.a.
アジア太平洋地域	7.8%	5.9%	11.9%	3.3%	n.a.	n.a.	1.3%	4.0%	n.a.
相手先不明	2.5%	4.9%	14.3%	1.4%	3.9%	2.0%	4.0%	0.7%	n.a.

〔資料〕 表21に同じ。

表24 在米外資系子会社による企業内貿易 (1987年) (単位: 100万ドル)

	輸出(計)	親会社	外国子会社	その他	企業内輸出比率	輸入(計)	親会社	外国子会社	その他	企業内輸入比率
全世界(計)	48,091	19,109	3,442	25,540	46.9%	143,537	108,201	1,741	33,595	76.6%
先進国										
カナダ	4,963	878	1,119	2,966	40.2%	8,033	5,717	311	2,006	75.0%
ヨーロッパ	18,357	5,536	1,862	10,959	40.3%	51,065	36,714	1,129	13,221	74.1%
EC(12)	15,328	4,488	1,515	9,326	39.2%	39,951	27,336	985	11,630	70.9%
イギリス	3,735	1,125	166	2,445	34.6%	10,622	4,980	110	5,532	47.9%
西ドイツ	3,636	1,381	558	1,697	53.3%	17,264	14,999	360	1,905	89.0%
フランス	5,422	934	621	3,867	28.7%	4,320	3,264	365	700	84.0%
オランダ	1,485	746	20	718	51.6%	4,268	1,687	77	2,503	41.3%
イタリア	629	142	89	397	36.7%	1,366	1,090	67	210	84.7%
BELUX	281	122	27	132	53.0%	1,280	834	6	440	65.6%
その他	140	38	34	70	51.4%	831	482	0	340	58.0%
その他欧州	3,029	1,048	347	1,633	46.1%	11,114	9,378	144	1,591	85.7%
スイス	1,937	590	211	1,136	41.4%	4,269	3,258	27	984	77.0%
日本	20,413	10,866	294	9,254	54.7%	72,564	57,356	70	15,138	79.1%
豪州ほか	761	47	49	666	12.6%	1,399	547	185	667	52.3%
発展途上国										
ラテンアメリカ	1,761	415	69	1,277	27.5%	5,461	3,301	23	2,137	60.9%
アフリカ	56	32	8	16	71.4%	87	72	2	13	85.1%
中東	253	137	38	78	69.2%	342	268	14	60	82.5%
アジア太平洋地域	1,391	1,191	4	195	85.9%	4,484	4,160	7	316	92.9%
アメリカ	136	6	0	130	4.4%	102	66	(*)	36	64.7%

〔資料〕 表21に同じ。

1987年センサスによって主要投資国の子会社の貿易の実態にさらに立入って調べてみよう。まず、表21は各国子会社の産業別区分による貿易額の構成比を比較したものである。これによると、イギリス、西ドイツ、カナダの子会社の輸出は製造工業子会社によるものが多いのにたいして、日本、フランス、スイスのばあいは商業子会社によるものが多い。とくに日系子会社の輸出はほとんどが商業子会社によっておこなわれ、製造工業子会社の輸出は総額のわずか5.5%にすぎない。イギリス系およびスイス系子会社では化学会社が、西ドイツ系では化学と機械の子会社がかんりの輸出をおこなっているのと対照的である。他方、輸入についてみると、オランダとカナダを除いては在米商社による輸入が多いが、製造工業子会社じしんもかんりの額の輸入をおこなっている。ここでも日本のばあいは現地商社がそのほとんどを引受け、製造工業子会社による輸入は少なく、電機と自動車の子会社が若干の輸入をおこなっているにすぎない。

つぎに、製品別構成をみると、表22のようにここでは多くの項目で数値が秘匿され、きわめて不完全な情報しかえられないが、ヨーロッパ系子会社の輸出は化学製品、機械類などの工業製品が中心となっている(とくに西ドイツとイギリス系子会社が多い)のにたいして、日系子会社はこれらの品目も輸出しているが、それを上まわって食糧および非食用原料を大量に輸出しているのが注目される。輸入品目では、日本と西ドイツの子会社の輸入が道路車輛・同部品と機械類の2品目にいちじるしく集中しており、外資系子会社の全輸入額でもこれら2品目で

58%を占めている。これら2品目に次いで石油製品、金属製品、化学製品の輸入が多いが、石油製品の輸入についてはヨーロッパ系子会社が、金属製品の輸入は日本とカナダ系子会社が、そして化学製品の輸入は西ドイツ、イギリスとともに日系子会社が主としてかかわっている。

さらに、これらの子会社による貿易の主要相手先を調べてみると、表23のとおり、輸出相手先の分布では、西ドイツとカナダ系子会社で本国向け輸出が3割を占めているほかは、それぞれの母国への輸出が相対的には多いものの、輸出相手先は広く分布しており、ラテン・アメリカやアジア・太平洋地域の発展途上国への輸出もかなりの比率を占めている。これとは対照的に、日系子会社はその輸出の77%を本国向けに積出しており、途上国向け輸出はアジア地域に集中するという他の投資国とはいじりしく異なった構成を示している。また輸入相手先では、それぞれの子会社の母国とのつながりはいっそう強く、西ドイツ系子会社では本国からの輸入が8割を超えているが、ここでも日系子会社は母国からの輸入が93%にたつするという偏った構造で、ほかにはアジア地域からの若干の輸入をおこなっているだけで、他の地域との取引はネグリジブルなものにとどまっている。これにたいして、イギリス系とオランダ系子会社は本国からの輸入比率も比較的低く、輸入相手先は広範囲に拡散している。

さいごに、これらの在米外資系子会社による輸出入において本国の親会社あるいは第三国の同系子会社とのあいだの、多国籍企業の「企業内貿易」がどの程度の割合を占めているのかを算定してみると、表24のとおりである。概して輸出より輸入の方が企業内貿易比率が高いが、輸出ではイギリス系およびフランス系子会社の企業内比率が低く、西ドイツ、オランダならびに日本のばあいは50%を超えている。他方、輸入ではイギリスとオランダの子会社が50%を割っているだけで、他の諸国はいずれも企業内輸入が70~80%を占め、子会社の主要輸入先が母国の親会社であることを示している。

以上の分析からあきらかにされることは、アメリカへの直接投資による各国の企業進出のねらいは、アメリカからの輸入促進よりはアメリカへの輸出拡大にあり、在米子会社が本国からの親会社による輸出推進のエージェントの役割を担っているばあいが多くと推察される。このような性格をもっとも顕著に示しているのが西ドイツと日本の在米子会社で、本国からの道路車輛や機械類の対米輸出のプロモーターとして活動している。日本のばあいは、さらに子会社の輸出もその大部分が日本向けであり、その品目も日本の対米主要輸入品目たる食糧（肉畜をふくむ）や非食用原料である。しかも、これらの輸出入の主要な担い手は在米日系商社にほかならない。このことを、さきにあきらかにした日本の対米直接投資が商業部門にいじりしく偏倚している事実と重ね合わせると、対米企業進出によるアメリカとの貿易拡大が日本資本の主要関心事であると認めざるをえない。しかもそれがアメリカの対日貿易赤字の拡大に寄与する結果となっている（自動車会社の対米進出もこの部門での外資系子会社による輸入拡大と赤字の増加をもたらしていることは既に示した）点に、アメリカ側の焦立ちの一因があるといえよう。

これにたいして、イギリス系およびオランダ系子会社は対米進出の歴史が古いこともあって、流通部門だけではなく生産分野にまで滲透しており、貿易品目もいっそうバランスのとれた構成で、相手先も母国だけではなく、より広範な地域との取引をおこなっている。また、フランス系子会社は輸入よりも輸出に重点をおいており、アメリカに貿易黒字をもたらしている点でも他の主要投資国とは顕著な対照をみせている。

要 約

以上の分析をつうじてあきらかとなった諸点を要約して、本稿のむすびとしたい。

(1) アメリカへの外国直接投資は80年代に入ってから急増し、80年代後半には外国の対米投資（資本輸入）がアメリカの对外投资（資本輸出）を大きく上回り、ストック・ベース（年末残高）でみても、アメリカは発展途上国にたいしてはなお大幅な債権超過を維持しているものの、先進国にたいしてはカナダとオセアニア以外のほとんどの国にたいして純債務国となった。

(2) 80年代における対米直接投資の先頭に立ったのはイギリスと日本で、とくに日本の対米直接投資の急増ぶりは目を見張るものがあるが、金融・保険業や卸売商業の分野に重心があり、製造工業部門での投資は少なく、生産分野にまで入り込んだ多国籍企業としての活動では、なおヨーロッパ資本に立ちおくれを示していることは否めない。

(3) 80年代後半になってからのアメリカへの外国資本の進出は、主に在米子会社による米国企業の買収（M&A）という形でおこなわれ、1件当り1億ドルを超える大型の企業買収があいついだ。その対極には、対外競争力を喪って収益性低下に直面した米国企業の資産売却（divesture）による企業再編成（restructuring）があったことを見落すことはできない。

(4) 外国資本の進出に伴って、アメリカ産業における外資系企業の比重は高まっており、89年現在でアメリカ製造工業の保有資産では17%、売上高では15%、雇用では10%を占めるにいたった。とりわけ、化学と窯業・ガラスでは外資系のシェアは3分の1にたっている。これらの業種で大きなシェアを占めているのは、イギリス系および西ドイツ系の子会社で、日本資本は冶金（鉄鋼）と運輸機器（自動車）の分野でヨーロッパ資本にたいし優位に立っている。

(5) 在米外資系企業は、当然、アメリカの貿易にも深く関わっており、80年代をつうじて輸出よりは輸入におけるシェアを拡大し、89年には在米子会社による貿易赤字は855億ドルにたっし、アメリカの全貿易赤字の7割以上を占めるにいたった。フランスを除いて各国とも在米子会社は本国からの輸出エージェントの役割を担っており、子会社による貿易は入超となっているが、日系子会社ではその性格がとくに顕著で、その貿易相手先は輸出では77%、輸入では93%までが日本からの輸入によって占められている。日系子会社による貿易赤字が89年には504億ドルにもものぼっている事実は、大いに注目に値しよう。